

教育委員会会議録

(臨時会)

令和2年8月6日開催

さいたま市教育委員会

- | | | | | |
|---|---|---|-------------------|-----------|
| 1 | 期 | 日 | 令和2年8月6日(木) | |
| 2 | 場 | 所 | 教育研究所 5階研修ホール | |
| 3 | 開 | 会 | 午前9時00分 | |
| 4 | 出 | 席 | 教 育 長 | 細 田 眞由美 |
| | | | 教育長職務代理者 | 大 谷 幸 男 |
| | | | 委 員 | 石 田 有 世 |
| | | | 委 員 | 野 上 武 利 |
| | | | 委 員 | 武 田 ちあき |
| | | | 委 員 | 柳 田 美 幸 |
| 5 | 議 | 場 | 副教育長 | 高 崎 修 |
| | | | 管理部長 | 長 畑 哲 也 |
| | | | 学校教育部長(選定委員長) | 平 沼 智 |
| | | | 生涯学習部長 | 竹 居 秀 子 |
| | | | 学校教育部参事兼指導1課長 | 山 浦 麻 紀 |
| | | | 学校教育部参事兼高校教育課長 | 山 本 康 義 |
| | | | 教育総務課長 | 高 木 泰 博 |
| | | | 国語調査専門員長 | 津 田 顕 吾 |
| | | | 書写調査専門員長 | 金 子 要 一 |
| | | | 社会・地区調査専門員長 | 木 寺 恒 |
| | | | 数学調査専門員長 | 丹 能 成 |
| | | | 理科調査専門員長 | 富 田 英 雄 |
| | | | 音楽(一般・器楽合奏)調査専門員長 | 高 山 裕 子 |
| | | | 美術調査専門員長 | 寺 内 啓 容 |
| | | | 保健体育調査専門員長 | 長 岡 有 実 子 |
| | | | 技術・家庭 | 山 田 尚 弘 |
| | | | 英語調査専門員長 | 田 村 浩 司 |
| | | | 道徳専門員長 | 大河内 範 一 |
| | | | 浦和中学校長(選定委員長) | 吉 野 浩 一 |
| 6 | 会 | 議 | 武 田 ちあき | |
| | | | 録 | |
| | | | 署 | |
| | | | 名 | |
| | | | 委 | |
| | | | 員 | |

7 議事等の概要

細田教育長

それでは、ただいまから教育委員会会議を開会いたします。
本日は、傍聴を希望する方は、いらっしゃいますか。

書記

43名いらっしゃいます。

細田教育長

本日は、会議の傍聴を希望する方がいらっしゃいますが、許可してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、傍聴を許可します。本日の会議録の署名委員は、武田委員にお願いいたします。

議案第48号 令和3年度使用さいたま市立中学校用教科用図書の採択について

細田教育長

それでは、議案第48号につきまして、事務局から説明をお願いします。

指導1課長

議案書の1ページを御覧ください。

本議案は、令和3年度からさいたま市立中学校で使用する、教科用図書の採択をお願いするものです。教科用図書の採択については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第10条、並びにさいたま市教育委員会教育長に対する事務委任規則第2条第3号等の規定により、埼玉県教育委員会の指導助言のもとに、さいたま市教育委員会で行うことになっております。従いまして、本日ここに教科用図書の採択をお願いするものでございます。

本日採択いただきますのは、中学校16種目全てでございます。各種目の採択では、初めに教科用図書調査専門員長から、調査専門員会の調査研究結果を報告させていただきます。次に、教科用図書選定委員長から、選定委員会の結果を報告させていただきます。その後、学校の調査研究結果を事務局から報告させていただきますので、審議の後、採択をお願いいたします。なお、本日の報告は、全て教科書目録順に行われますので、御承知おきください。

以上でございます。

細田教育長

これから、教科書採択の協議検討に入ります。お手元にお配りしている協議順の一覧のとおり進めていきたいと思いますが、いかがでし

ようか。

各委員

<異議なし>

国語

細田教育長

それでは、国語の教科書について協議検討を行います。
調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校国語の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された4種12点全てについて調査研究をいたしました。どの教科用図書も確かな国語力を身に付けるために工夫して編集されておりました。報告書の中から、内容の項目及び総括の項目を中心に御説明いたします。それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍についてでございます。1年生の13ページを御覧ください。巻頭に「言葉の学習を始めよう」を設け、国語学習の意義に触れたのちに学習に入れるよう配慮されております。同じく、24ページを御覧ください。教科書右下のキャラクターの問いかけにより学習のイメージを持ち、28ページ「てびき」を参考にしながら学習活動に取り組むという流れが基本的な構成となっており、生徒が見通しを持って学習に取り組めるよう工夫されております。同じく、29ページを御覧ください。各学年に複数配置されております、この「学びの扉」において学習のポイントを漫画で紹介し、242ページの「学びを支える言葉の力」においてさらに詳しく解説しております。生徒が国語の学習に対して興味や関心を高められるよう工夫されております。

次に、三省堂でございます。1年生の12ページを御覧ください。各学年とも巻頭に「確かな言葉の力をつけるために」を提示し、生徒が学習の見通しを持つ場面から、学習の振り返りを行う場面まで、どのように学習に取り組んでいくかについて説明しております。同じく、28から29ページを御覧ください。「読むこと」の教材には、この「学びの道しるべ」が添えられております。上段で学習の流れを確認し、下段の「思考の方法」及び「語彙を豊かに」と合わせて、生徒の学びに向かう力を高められるよう配慮されております。また、104ページを御覧ください。この「読み方を学ぼう」では、意図を持って文章を読めるよう、読み方について解説や図解を掲載しております。同じく、144ページを御覧ください。グラフと文章などの複数の情報を関連付け考えをまとめる「情報を関係づける」という単元を全学年に設定し、3年間をとおして情報活用能力を高められるよう工

夫されております。

次に、教育出版でございます。1年生の6ページを御覧ください。目次に続く「言葉の地図」におきまして、取り上げる言語活動や学びを進めるためのキーワード、身に付けたい言葉の力及び持続可能な開発目標、いわゆるSDGsの視点を示し、それぞれの学習について位置付けを確認することができるよう配慮されております。同じく、71ページを御覧ください。「学びナビ」では、文章を読む視点、情報の整理の仕方、学習活動の進め方のヒント等が豊富に取り上げられており、新しい教材や学習活動であっても生徒が学びを深められるよう工夫されております。同じく、102ページを御覧ください。ここにあるような「メディアと表現」の教材を全学年に複数配置し、写真、漫画、SNS、脚本など、多様なテキストを取り上げ、情報の比較、情報の関係付け、発信者の意図や表現の工夫について学習できるよう配慮されております。同じく、186ページを御覧ください。「学びのチャレンジ」では、非連続型テキストを含め、様々な文章や資料を読みながら、自分の意見を構築し、文章として書く活動が設定されております。

最後に、光村図書出版でございます。1年生の6ページを御覧ください。巻頭の折り込みページに「学習の見通しをもとう」を配置し、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」といった領域ごとに教材とポイントが示されております。また、裏面の「思考の地図」では、考えを広げたり深めたりする方法が紹介され、様々な課題の解決に向かう支援策が示されております。同じく、28から29ページを御覧ください。生徒が学習の見通しを持てるよう、上段に学習の進め方を示し、下段の「学習の窓」で、課題に取り組む際のヒントや学習用語について説明されております。同じく、32ページを御覧ください。「情報整理のレッスン」では、情報と情報との関係を踏まえて考える活動に取り組みます。また、52ページを御覧ください。この「思考のレッスン」では、情報を可視化して整理する活動に取り組みます。これらの学習をとおして、情報を扱う知識・技能の習得が図れるよう配慮されております。146ページを御覧ください。社会生活に活用できる国語の能力を高めるため、他者と協働して合意形成を図り、課題を解決していくという姿勢を重視した言語活動を取り上げております。

以上で、4社についての説明を終わります。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは、資料B選定委員会報告書1ページを御覧ください。
種目、中学校国語について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。
推薦する発行者は、教育出版、光村図書出版の2種です。
まず、教育出版につきましては、単元ごとに、学ぶ内容と身に付けたい言葉の力や、持続可能な開発目標との関連を踏まえたキーワードが示されている点、また、学習活動の進め方のヒント等が豊富に取り上げられている点などが推薦理由でございます。
次に、光村図書出版につきましては、領域ごとに学習ポイントが示され、思考を広げたり深めたりする思考法が紹介されている点、また、教科書が上下2段に分けられ、上段には学習の見通しを持つように進め方が、また下段には課題に取り組む際のヒント等が掲載されている点などが推薦理由でございます。
以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

各学校においては、それぞれの発行者の教科用図書について十分な調査研究を行っていただきました。各学校の調査研究における主な研究所見を、発行者別に報告いたします。
それでは、国語の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。
東京書籍、イラストや写真など視覚的な情報が多く掲載され、分かりやすい。三省堂、学習の目標や振り返りまでの一連の流れが一目で分かる。教育出版、学習の基礎となる内容や目当てが示され、見通しを持って学習を進めることができる。光村図書出版、教科書に掲載されている文学教材が充実している、などでございます。
なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、1ページにまとめておりますので御覧ください。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

各教科書の始めに、1年間の目次が示されていますが、教育出版の「言葉の地図」が、非常によく書かれています。3年間学ぶ中で身に付けたい言葉の力というものが、各学年に掲載され、一番分かりやすい。丸印が表にあり、どんな教材を使っているかが分かりやすいと思いました。他の教科書の特徴等について、調査専門員長の意見を教え

ていただきたい。

調査専門員長

ただいま、年間の学習あるいは、3年間の学習をどのように示しているかについて御質問をいただきました。委員が御指摘のように、教育出版の「言葉の地図」につきましても、調査専門員会の中でも、非常によいという意見が上がっており、特に丸印で示されていることと併せて、「学びナビ」との関連が示されていて、こちらで学習を進めていくことができます。また、「言葉の地図」のいろいろな単元の構成が相互に重なっており、課題を追求するという点において、学習の位置付けができることも、調査専門員会において話題になっておりました。

大谷委員

私自身といたしましては、近代文学については蔑ろにしてはいけな
いと思います。よかったなと思いましたが、教育出版で、例えば「坊
ちゃん」の後に、作家の写真が大きく掲載されており、生徒の興味関
心をかきたてる工夫がされている。そうした工夫について、調査専門
員会の御意見を伺いたいと思います。それと教育出版は、「読書への
誘い」が各単元に強く位置付けられておりよかったと思います。「学
びナビ」も自分で勉強するという工夫がよくなされていると思いま
す。調査専門員会では、そうした点についての議論がどのように行わ
れたか、御意見を伺いたい。

調査専門員長

3点御質問をいただきましたので、順次お答えいたします。まず、
近代文学作品の掲載状況でございますが、芥川龍之介の「トロッコ」
「蜘蛛の糸」、夏目漱石の「坊ちゃん」、森鷗外の「高瀬舟」などの有
名な作品は、本編に載せられているか、資料編に載せられているかの
違いはあるものの、各社が取り上げております。近代文学の取扱いと
いう点で、調査専門員会で話題になりましたのは、やはり子どもたち
に興味関心を持ってもらいたいというところから、芸能人に紹介をさ
せている発行社があります。教育出版の2年生の159ページを御覧
いただけますでしょうか。作品に続き、作家に関する資料と写真が掲
載されておりまして、作品だけでなく作家についても興味関心が高め
られるという工夫がされているという意見が、調査専門員会でもあり
ました。

続きまして2点目の「読書への誘い」でございます。子どもたちに
生涯にわたって充実した読書生活を送ってほしいと、各発行者とも、
本の帯作り、ポップ作りやビブリオバトル等、学年によって配置は
様々でございますが、読書活動の充実を図るための言語活動を取り上
げております。また、教育出版、2年生の70ページを御覧ください。

「広がる本の世界」がテーマ別に選奨され、単元ごとに設定されていますので、読書のきっかけとして魅力的でございます。

次に光村図書出版の2年生84ページを御覧ください。こちらは冒頭に説明した言語活動の一種でございますが、翻訳の作品を読み比べるという活動を提示しております。作家だけでなく翻訳者を意識しての読書は、中学生にとって非常に貴重なものではないかという意見がございました。また本市では、公立の図書館で生徒参加型の取組も行っておりますので、そういった活動と合わせて読書意欲の向上が図れるという意見が出ておりました。

3点目は、自立的に学習を進めるという点についてですが、言語活動、主体的な学びといった点で各発行社とも充実させて記載しております。冒頭の報告にもありましたが、教育出版の「学びナビ」ですが、こちらは「学びナビ」で確認をしてから学習に入るというようなところで、学習が進められやすいという意見がありました。

野上委員

PISAの中では、回を重ねるごとに読解力が低下していると指摘を受けております。私は産業界出身の委員ですが、企業社会の中でも、社員は、よく物事を考えて答えているのかということが指摘されております。読解力で言いますと、教育出版の3年生90ページに、人の言葉を鵜呑みにせず、主張の拠り所なく同意しないことが大切と書いてあります。人の言葉を鵜呑みにするということが、多角的な追究をできなくしてしまいます。Society 5.0、Industry 4.0という時代が来ており、人様が言うことを鵜呑みにするところからは出発しないように、多角的な意見を述べる力を育成するという視点で、国語教育を進めていただきたいと思っております。

武田委員

新しい学習指導要領の一番中心にあるのは、子どもたちの主体的な学びということだと思います。これに関しましては、各社とも工夫がなされていると思いますが、主体的な学びの目的というものが言葉で表記されているところを見ますと、基本的には、各単元の前か後ろに記載されているようです。言語教育の視点から言いますと、教材を見る時に方法論を意識して読むことが必要になってきますが、単元の最初にそれがあるのは教育出版だけで、学習の組立てという点では、教育出版が長じていると思えました。また、これからの世界を見て必要とされる能力は、表現をしていくという力と、それに基づく資料の読解とか、物事の捉え方だと思います。OECDの唱える活用できる表現力につながる主体的な読解力にリンクしているのは、教育出版だと思います。また、SDGsとリンクした表示も各単元にあり、教育出版は時代を意識していると感じました。ほか、個人的には、光村図

書も良い内容であると思いました。

柳田委員 教育出版の巻末の、「表現に役立つ言葉」の活用は、実際の授業ではどのように行われるのか、教えていただきたいと思います。

調査専門員長 表現に役立つ言葉が巻末にまとめられておりますが、書く活動を行う中で繰り返し、ここにあるものを参考にしながら書くというようなトレーニングを積み重ねていくということで、非常に効果的と考えております。

細田教育長 特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。よろしいでしょうか。各委員から活発な御意見をいただき、ありがとうございました。ここで協議を終了しまして、採決に移りたいと思います。

今般、私共が押さえておかなければならないのは、新しい学習指導要領に則って、いよいよ本格的に中学校教育がスタートするわけで、武田委員をはじめ他の委員も仰っていたように、主体的な学びということが求められており、キーワードとなっております。そのような観点から各社工夫をされておりますが、各委員の皆様の御意見を総合的に見てみますと、教育出版が、主体的な学びを下支えし、子どもたちの興味関心を喚起する様々な工夫がある。これは冒頭の「言葉の地図」において全体を俯瞰して見ながら、ここで何を学ぶのかということも上手く示されております。特に「学びナビ」で自立性をはぐくむ工夫もされております。今日的な課題である持続可能な社会を構築するためのSDGsの観点も、教材に分かりやすく示されるなど、皆様の御意見をまとめますと教育出版が多いと判断いたしました。いかがでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 ありがとうございます。それでは、国語は、教育出版を採択することといたします。

書写

細田教育長 それでは、続きまして書写につきまして協議を行います。調査専門員長より、調査研究結果の報告をお願いいたします。

調査専門員長 中学校書写の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載され

た4種4点全てについて調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍です。構成については、小学校から継続した筆順・字形・点画や、導入とまとめの豊富な硬筆書き込み欄による硬筆毛筆の往復などから、課題を捉えやすいものになっています。内容については、84ページを御覧ください。「仕事の中の手書き文字」には複数の職業の仕事内容や使用する文字がインタビュー形式で紹介されるなど、文字文化と向き合い継承する態度を育成しようという意図がございます。資料については、巻末を御覧ください。「書写活用ブック」では、日常の学習や生活の中で使用する書式に加え、「書写力アップ」として書き方の留意点等が詳しく示されています。表記・表現については、15ページを御覧ください。左ページに配置された毛筆の大きな手本の左端に「書写のかぎ」という留意点が他のページでも示されており、重点を色分けにより焦点化しています。また、活字の書体には、明朝体と教科書体に加え、手書き文字に近いユニバーサルデザインフォントのゴシック体が適切に使い分けられています。また裏表紙の「保護者の皆様へ」に、編修の趣意が述べられています。

次に、三省堂について説明いたします。構成については、「基礎編」、「本編」、「資料編」から成り、各学年の履修事項は「本編」にまとめられています。「本編」に学習内容に関連するページ数が示され、「基礎編」と「資料編」が活用しやすくなっています。内容については、20ページを御覧ください。「書いて身につけよう」では、毛筆で学んだことを硬筆に生かすなど、それまでに学んだことを繰り返し練習できる欄が設定されています。資料については、82ページを御覧ください。「資料編」の「日常の書式」では、手紙などの書式の例が多く、各月の時候の挨拶が手書きで示され、硬筆の手本としても活用できるようになっています。同じく、「楷書行書一覧表」は実用的であり、実生活に活かせる資料だと考えられます。表記・表現については、12ページを御覧ください。キャラクターを使って説明したり、書くときのポイントを示したりしています。ユニバーサルデザインに配慮されており、活字の書体や配色が統一され見やすくなっています。また、環境にも配慮した用紙やインキを使用しています。

次に、教育出版について説明いたします。構成については、「学習の進め方」「本編」「資料編」から成り、各学年の履修事項は各学年の扉に掲載されています。また、「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」という展開で学習過程を分かりやすくしています。内容については、46ページを御覧ください。毛筆と硬筆が交互になっています。さらに、硬筆の書きこみ欄が多くあります。資料については、「竹取物語」や「宮沢賢治」、文房四宝などで写真が多く使われ、関心が高まるよ

うになっています。113ページを御覧ください。「漢字一覧表」は小学校の部と中学校の部に分かれ、部首別になっていて漢字が探しやすくなっています。さらに、その後に五十音順の索引があるため、掲載ページが分かるようになっています。表記・表現については、24ページを御覧ください。毛筆手本が右ページにあり、机に置く場合の見やすさを考慮しています。また、左のページのように中心線が示されて点画の位置をつかみやすくしています。全体的に毛筆で書くことと硬筆によって振り返ることを繰り返す形で構成されています。

最後に、光村図書出版について説明いたします。構成については、「本編」と取り外し可能な別冊「書写ブック」から成り、双方に関連するページが示され、毛筆で学習したことを硬筆に生かす工夫がされています。また、各単元に「考えよう」「確かめよう」「生かそう」という三段階の学習内容と活動が分かりやすく示されています。内容については、39ページを御覧ください。「点画の種類」は、穂先の流れや筆圧が補助線や数字で示され、分かりやすくなっています。資料は、32ページを御覧ください。「書くときの姿勢」、「用具の準備」、「筆記用具の持ち方」、「用具の片付け」の一つひとつに二次元コードが示され、具体的な流れを動画で確認することができます。また、手本ごとにも二次元コードが示され、運筆を動画で確認できるようになっています。表記・表現については、裏表紙「保護者の皆様へ」を御覧ください。全てのページについて特別支援教育の専門家やカラーユニバーサルデザインの専門家による校閲を受け、レイアウトや色の組み合わせに配慮しているとの記述があります。

以上で、中学校書写の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目、中学校書写について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、教育出版、光村図書出版の2種です。

まず、教育出版につきましては、反復によって学習を深めることができるように学習過程が示され、毛筆と硬筆を交互に学習する構成となっている点、また日常生活やさまざまな学習活動で、書写を生かす力が付くように工夫されている点が推薦理由として挙げられます。

次に、光村図書出版につきましては、「本編」と別冊の「書写ブック」から構成されており、毛筆を硬筆に生かす活動に取り組むことができるようになっている点、また、単元の終わりに自己評価をし、学習したことを書いて活用できる工夫がなされている点などが推薦理

由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

それでは、書写の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、技能を生かす日常場面が具体的に示され、学習と生活を結びつけられる。三省堂、具体的な字形例とともに書き方や書き順が示されている。教育出版、生活の場面に即した「書く」活動が設定されており、実社会で活用できる。光村図書出版、「書写ブック」で繰り返し学習でき、基礎基本を身に付けることができる、などでございます。各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、2ページにまとめておりますので御覧ください。

以上でございます。

細田教育長

それでは協議に入ります。委員の皆様、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

私が習字を習っている頃から、書写の教科書を見る度に思うのですが、例えば、教育出版、25ページ、48ページで、右ページにお手本の教材があります。左ページで、書くポイントを確認できるようになっています。習字を習う時は必ず右に手本を置いて書いていましたので、絶対手本は右側だと考えています。

野上委員

調査専門員長にお伺いしますが、最近では、コロナの影響で自宅学習をすることについては、さいたま市は大変進んでおりますが、そうは言ってもスマホではアンドロイド4.4以上、パソコンではウィンドウズ10以上でないと読み取ることができないと書いてあります。未だにそうした環境が整っていない御家庭もあると思います。そういう時に全ての機種に当てはまるような、例えば、教育出版は、QRコード等についての制限が無い。オンラインでの授業をしなければならない時に、家庭の場面で利活用に制限があると、馴染めないのではないかと思います。今までは、学校の中では処理ができていたかと思いますが、そういう点で考えれば、教育出版は、目的に合わせて相手に伝わるような字で書く、ICTで、そのような制限がかかってしまうのでは、教育出版の方に一日の長があるのかと思います。

調査専門員長

書写は実技ですので、実際に手本の真似をして書くというのが書写の原則で、発達段階の先に芸術としての書道がありますので、まずは手本を見るというのが大原則であると私も考えます。

大谷委員

石田委員も仰ったように、見開き2ページで、右側に手本があればよろしいかと思えます。書写では、古典文学を使い、写真が入り、しかも大掴みで大意が入っていて国語の指導との関連性といった意味でよく出来ていると思えます。せっかく書くので、大体の意味が書いてあり、子どもたちの興味関心を引くという点で、私は教育出版でいいと思えます。

武田委員

書写という科目は、今の子どもたちの生活を考えますと、馴染みの薄い科目だと思います。そしてまた、黙々と没頭しなければならないので、子どもたちに書写に興味を持ってもらうというのは難しいと思えますが、その中で、どの教科書も、生活の中で手書きの文字に興味を持ってもらう、書写を職業にしているというような話題を、大変よく取り上げていると感じております。特に東京書籍と三省堂はそうした点が充実していますが、書写の教科書の一番の目的は、手本として活用しやすいということにありますので、総合的に考えれば教育出版です。毛筆と硬筆が交互に両方学んでいけるということで、書写という教科にアプローチしやすいという形にもなっているのが、教育出版であると感じています。

柳田委員

手本が、右か左というお話がありましたが、子どもたちや先生からは、右がよいとか左がよいとかというようなお話はあったのでしょうか。

調査専門員長

特段、右がよいとか左がよいとかというのはございません。今は教科書が中綴じになっておりますので、完全に折り返すこともできますので、右左というよりも、見やすさが大事だと思っております。

細田教育長

特に御意見が無ければこれで協議を終了して、採決に移りたいと思えます。ただいま各委員さんからいろいろな御意見を頂戴いたしました。その中で、調査専門員長からもお話がありまして、書写の教科書は、手本としての見やすさを考えなければならないという点において、教育出版社の教科書は、手本が右か左かというのは大きな問題ではないとしても、見やすさにおいて皆さんから高い評価を得ていると思えます。それから、大谷委員さんが仰っていたように、古典を教材として取り上げる際に、概要が説明されており、国語の指導との

関連がしっかり図られるということで、本質を捉えている教科書であると、個人的にも思っております。そういった様々な御意見から、委員の皆様から、教育出版を推す意見がありました。審議の結果、書写の教科書については、教育出版を採択してよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは委員全員の賛同が得られましたので、書写は教育出版を採択することにいたします。ありがとうございました。

社会（地理的分野）

細田教育長 続きまして、社会（地理的分野）について協議検討を行います。調査専門員長より、調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校、社会（地理的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された4種4点全てについて調査研究をいたしました。教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、52ページを御覧ください。「まとめの活動」に「探究のステップ」コーナーが設けられ、探究課題の解決につながるよう構成されています。55ページを御覧ください。「世界の諸地域」の導入で「SDGsから『地球的課題』を考えよう」が設けられ、世界の六つの各州が抱える課題が「地球的課題」であることを意識付けさせるように工夫されています。資料については、163ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「Dマーク」や「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。表記・表現については、200ページ、201ページを御覧ください。見開きページごとに学習課題が設けられ、導入部、展開部、終結部の形で構造化されたレイアウトになっています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、46ページを御覧ください。「学習のまとめと表現」では、学習の振り返りとして、自分の言葉で表現したり、意見を交換したりする活動を行い、段階的に学習が深まるように配慮されています。ローマ数字の4ページを御覧ください。「地理の学習を始めるにあたって」でSDGsが示されており、「世界の諸地域」の六つの各州で取り上げている学習テーマと「地球的課題」が関連付けられるように工夫されています。資料については、133ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「まなびリンク」のマークおよび「二次元コー

ド」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっていきます。表記・表現については、192ページを御覧ください。見開きページごとに、学習内容をイメージさせる主題と、学習事項を示す副題が置かれ、併せて「学習課題」が示されています。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、129ページを御覧ください。振り返りのページの終わりに「私たちとの関わり」の課題を設け、生徒自らの生活に引き付けた問題意識を喚起するよう工夫されています。巻頭を御覧ください。「地域のよりよい発展を目指して」では、世界や日本各地の具体的な取り組みを例示しながらSDGsの視点を意識付けています。資料については、168ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「二次元コード」やURLが用意され、ICTを活用した学習ができるようになっていきます。表記・表現については、194ページ、195ページを御覧ください。タイトル横に、各学習課題が示され、「確認しよう」と「説明しよう」に取り組むことで、学習課題の解決に迫る構造になっています。

最後に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、82ページを御覧ください。「世界の諸地域」や「日本の諸地域」の導入部に、興味を引くような写真とともに単元を貫くテーマにつながるクイズが設けられ、学習内容への関心を高められるように工夫されています。262ページを御覧ください。「日本の諸地域」の学習のまとめでは、SDGsに関連して、2つの課題が設定されています。資料については、149ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「デジタルマーク」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっていきます。表記・表現については、154ページ、155ページを御覧ください。タイトルの横に、学習課題の手がかりとなる「見方・考え方」が示されています。また、「深めよう」や「確認」に取り組むことで、学習内容の理解を深める工夫がされています。

以上で中学校「社会（地理的分野）」の説明を終了します。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書の3ページをお願いいたします。

種目、中学校社会（地理的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種です。

はじめに、東京書籍につきましては、基礎事項の確認「チェック」

と、要約や説明を行う「トライ」が設定され、知識・技能の定着を図ることができるように工夫されている点、また、見通しをもって学習できるように構造化されたレイアウトになっている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、帝国書院につきましては、生活に関連付けて問題を捉えたり、習得した技能を生徒自身が活用したりすることができるような、「資料活用」の問いが示されている点、また導入の場面で効果的な写真等が用いられており、学習の見通しを持ちやすくしている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会（地理的分野）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、学習内容が精選され、1時間ごとに課題が追究できるように工夫されている。教育出版、振り返りとして自分の言葉で表現したり意見交換したりする活動が充実している。帝国書院、各章を貫く問いが設定されており、学びに向かう力を高めることにつながる。日本文教出版、それぞれの課題が五つの地理的な見方・考え方のどれに当てはまるかが示されている、などでございます。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、3ページにまとめておりますので御覧ください。

細田教育長

それでは協議を行います。委員の皆様、御質問や御意見をお願いいたします。

武田委員

地理の方も各社工夫がされていると思いますが、例えば小学校から中学校への接続を考えますと、東京書籍の6ページ目の始まりのページには、小学校では何を学習したかというのがまとめて書いてあり、小学校マークにより、小学校で学んだことを確認して中学校の内容に入るということが、各単元でできるようになっているというのが分かりやすいと思います。

帝国書院では、小学校や他の国の歴史、公民との関係ということで、ページの下の方で逐次参照できるので便利かと思いますが、総合的にできるという形では、東京書籍がよいと思います。

日本文教出版の1ページでは、小学校で学んだことに触れたりしていますが、まとまりということでは、東京書籍がいいと思います。

教育出版の方も小学校との内容の関わりということで、教科書に、小学校の学習を振り返ろうと、そして中学校を知ろうと、最初に概略が書かれてはありますが、各単元を学ぶ上できめ細かく拾い上げながらということでは、小学校からの接続という点において、東京書籍がやりやすいのかと思っています。実際に指導をされる先生方の視点ではどうなのか気になるところですので、お聞かせいただければと思います。

調査専門員長

実際に現場で使うに当たっては、東京書籍の各章の導入部で、全体像を見直しながら進められることも大変便利ですし、帝国書院や日本文教出版のように、ページの下に書かれてあれば、その都度確認できると思います。教育出版についても、ローマ数字2ページにわたって示されており全体が見られ、大変使いやすいと感じております。

野上委員

これからの時代の教科書は、デジタル化いたしますので、目に訴えてくるのもポイントで、そのような観点で見ますと、地政学との絡みで、どの地域でどのようなことが起こっているのかということを知るに当たって、QRコード等の補助資料がよく出来ているのが東京書籍で、世界の中の、日本の地域で起こっている地政学的なところにも及んでいることが必要だと思います。多面的、多角的に子どもたちが考えていくことが必要だと思いますが、専門員長、その辺のところはどうでしょう。

調査専門員長

デジタルコンテンツを使うことによって、様々な資料を容易に比較できるようになり、地政学的なものの方で見方、生徒がより学びを深められるようになると思います。

石田委員

地域の防災について取り扱っていますが、さいたま市においても昨年、桜区、西区で床上浸水がありました。ハザードマップについて各教科書を見ましたが、防災についての記載が残念なことに東京書籍が一番少ないです。逆に、グローバル化については、東京書籍のページ数が一番多くなっています。東京書籍だと、「スキルアップ」、「地理にアクセス」、「もっと地理に」、というように分かれています。生徒の興味が高められるように構成されていて非常に良いと思いますが、ハザードマップについては、非常に残念だと思いました。

調査専門員長

教育出版、帝国書院、日本文教出版の中でも特に日本文教出版は、「チャレンジ地理」で、ハザードマップをより深く知り活用できるような工夫がされておりますが、東京書籍では、確認ができませんでし

た。

大谷委員

東京書籍がよろしいかと思えます。例えば帝国書院でも、学習課題が明記されていますが、見やすさでいえば東京書籍だと思えます。全体的にも見やすいと思えます。また、「地理にアクセス」も、なかなかの工夫だと思えます。子どもたちの興味関心を引くような、かきたてるような工夫がされているという意味で、東京書籍がよろしいと思えます。

柳田委員

専門家ではないので、全体的な印象としては、東京書籍がいいと思えます。大きく見やすいと思ったのは、帝国書院かと思えます。

野上委員

防災の話が出ていましたが、自然災害は大変な問題であると思えます。感心したのは、東京書籍の目次3ページ右下に、「御担当の先生、保護者の皆様へ」という欄があり、先生方が説明するときに、(細心の注意を払って御指導ください)というところがあり、他の教科書には無いのです。こうした細かいところにも配慮されていて感心しました。

細田教育長

他に御意見等がございませんでしたら、協議を終了いたしまして採決に移りたいと思えます。また、いろいろな御意見ありがとうございました。それぞれ一長一短はあるとは思いますが、東京書籍の教科書につきまして、いくつか賛成の御意見をいただいております。まず、小学校から中学校への接続は大変重要でございしますが、非常に分かりやすく小学校のまとめが表記されている点が挙げられます。大変重要な御意見として、地理的な分野について、中学校で学習を深化させていくところにおきまして、地政学的な視点を持つことが、非常に重要になっていくと思えます。そういった意味で、デジタルコンテンツを活用して課題に迫れるような教科書のつくりになっているので、東京書籍の強みになっているかと思えます。ただ、ハザードマップの扱いについて少ないとういうことは残念に思うところではありますが、それは他の学習で補うことができますし、何よりも、子どもたちの興味関心を高める様々な工夫がされています。そして最後に、毎年自然災害が起こっておりますが、心配り目配りを細かく感ずるということで、御賛同の意見をいただいております。審議の結果、社会(地理的分野)につきましては、ただいまの御意見を踏まえまして、東京書籍を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長 委員全員の賛同がございましたので、社会（地理的分野）につきましては、東京書籍を採択することといたします。

社会（歴史的分野）

細田教育長 それでは続きまして、社会（歴史的分野）について、協議、検討を行います。

調査専門員長より、調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校、社会（歴史的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された7種7点について調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、63ページを御覧ください。各単元の学習は、単元全体を貫く問いである「探究課題」と、節ごとの課題である「探究のステップ」、1単位時間の学習の目当てである「学習課題」の3段階の課題を軸にしており、課題解決的な構成となるように工夫されています。次に、96ページ、97ページを御覧ください。「まとめの活動」では、X・W・Yチャート等の思考を整理するツールを活用しながら、話し合いを入れるなどの学習活動が設けられています。資料については、195ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「Dマーク」や「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっております。表記・表現については、分野関連マークにより、地理や公民とのつながりを意識しながら学習を進めることができるように工夫されています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、146ページを御覧ください。各章では、導入ページの「学習を始めよう」から始まっております。次に、204ページ、205ページを御覧ください。各章のまとめには、時代の移り変わりを大観するための年表があります。206ページを御覧ください。まとめの学習として、「関係図」の作成など、主体的・対話的な学習の場面が設定されており、他者と協働しながら追究したり、まとめたりすることができるように工夫されています。資料については、59ページを御覧ください。「まなびリンク」のマークおよび「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっております。表記・表現については、105ページを御覧ください。「小学校」マークによって、小学校の学習内容とのつながりを意識しながら学習を進めることができるように工夫されております。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、102ページを御覧ください。時代の特色をイラストで表した「タイムトラベル」で、時代の特色を見通し、本文と関連付けたり、眺め直したりすることで、時代の振り返りができるように工夫されています。146ページ、147ページを御覧ください。「章の学習を振り返ろう」では、歴史的な見方・考え方を整理し、話し合い、説明することで学びが深められるように工夫されています。資料については、デジタルコンテンツが使える内容に、「二次元コード」やURLが用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。156ページ、157ページを御覧ください。世界地図やイラスト等を活用しながら、世界と日本のつながりを確認できるようになっています。表記・表現については、214ページを御覧ください。「小学校・地理・公民との関連」によって、小学校の学習内容や、地理・公民の学習内容とのつながりを意識して学習を進めることができるように工夫されています。

次に、山川出版について御説明いたします。内容については、62ページから63ページを御覧ください。各章の冒頭では、日本史と世界史の年表が掲載されています。100ページ、101ページをお開きください。章末ではワーク形式の学習活動ができるように工夫されています。資料については、197ページをお開きください。デジタルコンテンツが使える内容に、「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。110ページ、111ページを御覧ください。「16世紀の世界」では、解説と世界地図、イラストによって、日本と世界の様子が把握しやすいように工夫されています。表記・表現については、126ページの「日本史」では学習課題がオレンジ色に、156ページの「世界史」では学習課題が青色に色付けされ、内容を整理するための工夫がなされています。

次に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、64ページを御覧ください。学習の「めあて」が掲載され、時代の特色を捉えるための学習ができるように工夫されています。68ページを御覧ください。歴史的な見方・考え方が4つに整理されており、この見方・考え方のいずれかを使って考察できるように工夫されています。資料については、149ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「デジタルマーク」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。160ページを御覧ください。「地図で見る世界の動き」のページでは、日本と世界の様子が把握できる工夫がされています。表記・表現については、164ページ、165ページを御覧ください。見開きページの右側には、歴史を大観できる年表が示され、左側には授業内容に関連する年表が掲載される

ように工夫されています。

次に、育鵬社について御説明します。内容については、150ページ、151ページを御覧ください。「歴史のターニングポイント」では、主体的・対話的な学習の場面が設定されています。また、「私の歴史博物館をデザインしてみよう」では、諸資料から様々な情報を効果的に調べてまとめる技術が身に付けられるように工夫されています。資料については、160ページを御覧ください。「歴史絵巻」では、小学校の学習内容とのつながりが示され、時代の特色がつかめるように工夫されています。表記・表現については、215ページを御覧ください。各章の冒頭にある年表が、ものさしとして表記され、人類の歴史と比較できるように工夫されています。

次に、学び舎について、御説明いたします。内容については、86ページ、87ページを御覧ください。章の扉のページに北極を中心とした地図が置かれ、テーマに沿って世界各地の様子を予想できるように工夫されています。資料については、282ページを御覧ください。年表が12ページあり、図や写真資料が多く掲載されており、歴史の流れと各時代の特色が把握しやすいよう工夫されています。また、表記・表現については、この年表に、日本の社会・政治・経済の動きと日本の文化・宗教が世界の出来事と関連付けて掲載されています。

以上で中学校社会（歴史的分野）の説明を終了します。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書4ページをお願いいたします。

種目、中学校社会（歴史的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種です。

はじめに東京書籍につきましては、1単位時間の学習内容が見開きで示されており、課題解決的な学習ができるよう工夫がなされている点、また、学習する人物についての説明が端的に示され、「人物資料」や「もっと歴史」のコーナーなど、生徒の興味関心を高めるための様々な資料が掲載されている点が推薦理由として挙げられます。

次に帝国書院につきましては、単元のはじめに時代の特色を見通すことができる「タイムトラベル」が設けられ、本文と関連付けたり学習後に見直したりすることで、その時代の振り返りができるように工夫されている点、また資料が大きく掲載されており、写真内に国宝や世界遺産のマークが示されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会（歴史的分野）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、各ページ見開き左下に年表スケールがあり、どこを学習しているのかが一目で分かる。教育出版、資料の読み取りや本文中の説明、語句の説明などが分かりやすい。帝国書院、ページの右側に年表で時代が表記されており、常に確認できるようになっている。山川出版社、世界史と日本史とのつながりが分かりやすく示されている。日本文教出版、歴史的な見方・考え方の例が分かりやすく示されている。育鵬社、文章や画像、イラストが見やすく、人物紹介が詳しい。学び舎、研究所見はございません。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、4ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

それでは協議を行います。委員の皆様、御質問や御意見をお願いします。

野上委員

学習指導要領がなぜ改訂されたのか、その趣旨や目的を押さえながら、歴史の教科書を見ました。従来の、教師が何を教えるのかではなく、生徒を主体として、子どもが何をできるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶかというのが、今回の学習指導要領改訂の趣旨です。東京書籍の10ページと14ページの学習課題に、「歴史の流れを捉えるにはどうしたらよいのでしょうか」というのがあります。テーマの設定や調査、そして考察はどのように行ったらよいのでしょうかということで、今回の学習指導要領改訂の趣旨そのものに沿って編集されているのだろうと思い、私としては東京書籍の方を使ってみたらいかかかなと思います。

武田委員

今、野上委員が仰ったことに関連しますが、東京書籍の探究課題が3段構えになっていて、章と節、2ページ毎の見開きで、子どもたちが自分で、歴史によって何を考えたらよいのかが導かれているのがすごく良いと思いました。覚え込まなければならないのではなく、自分から歴史にアプローチして関わっていく姿勢を育てていくことが、きめ細かに出てきているというところが、非常に良いかと思います。各

社とも、今学んでいるところが歴史のどこなのか、欄外の年表や章の頭にグラフィックを用いて、子どもたちが迷わないように工夫してくれていますが、一番見やすいのは東京書籍です。年表が欄外の左から右に流れているのも見慣れた形式で、他の教科書は縦になっており、左から右に流れるのが見やすいと思いました。教育出版と、帝国書院はグラフィックが大きく迫力があり、歴史のシーンに引き込まれるようで大変魅力的です。教科書は、学びの導きという役割があるので、それがしっかりと建付けてあるのが望ましいと思います。

柳田委員

武田委員が仰ったように、歴史を学ぶ上で、今、どこを学んでいるのかが分かりやすいのが望ましいと思います。東京書籍の年表スケールが、毎ページに載っていて分かりやすいです。6ページの「歴史への扉」の絵も、大変ポップな絵で、導入時には心が和むのでいいと思いました。

細田教育長

特に御意見が無いようですので、ここで協議を終了いたしまして、採決に移りたいと思います。ただいまも委員の皆様から多岐にわたる御意見を頂戴しましたが、全体として東京書籍の教科書につきまして、御賛同いただく意見が多くありました。新しい学習指導要領の本格実施を踏まえまして、子どもたちの探究的な学びが柱になってくると思います。そういった意味では、探究課題が三段構えで捉えられる作りになっている東京書籍は、しっかりとそこを狙った作りになっています。歴史的な学びの中で、自ら考えようとする姿勢を育成していくことが大切になっていて、その作りが他に比べ抜きん出ているということ、また、今、どこを学んでいるかということを見失わないように、ページ毎に、年表が左から右へという、見慣れている形で施されているのは、大変よいという御意見などをいただきましたことから、ただいまの審議の結果、社会（歴史的分野）につきましては、東京書籍を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

全員の賛同がございましたので、社会（歴史的分野）は、東京書籍を採択することといたします。
それではここで休憩に入らせていただきます。

社会（公民的分野）

細田教育長

それでは再開をいたします。続きまして、社会（公民的分野）につ

いて、協議、検討を行います。

調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校、社会（公民的分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された6種6点について調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、32ページを御覧ください。章末に「探究のステップの解決」が設定されており、章の内容が系統的に確認できるように工夫されています。180ページを御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」のテーマを取り上げることで、国際社会が抱える諸課題の理解を促すように工夫されています。資料については、136ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「Dマーク」や「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。表記・表現については、170ページを御覧ください。分野関連マーク・教科関連マークにより、他分野・他教科の学習内容との関連が図られています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、228ページを御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」のテーマを取り上げることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解が深められるように工夫されています。内容については、ローマ数字の4ページを御覧ください。ノートの作り方が紹介されており、その中の「疑問や考え」を書く部分では、学習した内容を振り返りながら、新たな問いを見いだせるように工夫されています。資料については、37ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「まなびリンク」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。表記・表現については、154ページを御覧ください。本文の周りに用語解説を設け、「公民の技（10テーマ）」でグループ学習ができるように工夫されています。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、105ページを御覧ください。章末の「章の学習を振り返ろう」では、用語を中心に知識の確認をすることができるように工夫されています。また、その知識を基にして、章の問いに対しての答えを、自らの意見や話し合いなどをおして導き出せるように、順序立てて取り組めるように工夫されています。195ページを御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」の意義の理解が図れるように工夫されています。資料については、103ページを御覧ください。デジタルコンテンツが使える内容に、「二次元コード」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっています。表記・表

現については、113ページを御覧ください。文章・語句に関連する資料や本文の補足説明が掲載されており、本文をより理解できるように工夫されています。

次に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、66ページを御覧ください。学習課題の下に示されている「見方・考え方」で、学習課題の解決に向けての手がかりの例を示し、生徒の活動の補助になるように工夫されています。続いて、巻頭を御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」について説明があり、SDGsの掲げる17のゴールが、どの資料と関連するかを意識付けられるように工夫されています。資料については、42ページになります。デジタルコンテンツが使える内容に、「デジタルマーク」が用意され、ICTを活用した学習ができるようになっていきます。50ページを御覧ください。実物の点字が掲載されており、実際に触れられ、より理解が深まるように工夫されています。表記・表現については、121ページを御覧ください。シンキングツールマークでは、課題について考える手助けとなるチャートや表などが表記されています。

次に、自由社について御説明します。内容については、40ページを御覧ください。「アクティブに深めよう」では、現代社会の課題を解決するためにどうすべきかを考えさせるように工夫されています。また、個人で考えたり、小集団で考えさせたりすることで、追究したことを振り返ることができるように工夫されています。201ページを御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」について紹介があり、貧困と格差の問題を解決するための手段としています。資料については、巻頭で「世界に誇る日本の先端技術」、巻末で「日本の伝統的工芸品」の特集が生まれ、地図や写真を掲載して我が国の理解を深めるように工夫しています。表記・表現については、114ページを御覧ください。難解な用語や補足説明が必要な箇所はピンク四角白抜きで示され、欄外で解説されています。

最後に、育鵬社について御説明いたします。内容については、31ページを御覧ください。個人や班で取り組める作業や活動が学習内容に関連して示されており、小集団での協働的な活動を促すように工夫されています。巻頭を御覧ください。現代社会の課題である「持続可能な開発目標（SDGs）」について紹介があり、学習内容がSDGsの掲げる17のゴールのどれにあたるのかを意識付けるように工夫されています。資料については、63ページを御覧ください。学習内容を深化させるための「学習を深めよう」を設定しています。また、70ページを御覧ください。学習を発展させるための視点を示す「TRY」を設定しています。表記・表現については、190ページを御

覧ください。他分野で学んだことを紹介するマークがあり、学習内容が深まるように工夫されています。

以上で中学校社会（公民的分野）の説明を終了します。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは選定委員会報告書の5ページをお願いいたします。

種目、中学校社会（公民的分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種です。

東京書籍につきましては、学習内容を補足する写真や資料等が本文の周りに配置されるなど、課題解決に必要な情報を収集できるような構成となっている点、またグループ学習をとおして多角的・多面的に考察し理解を深め、社会参画する態度を養うことができるように工夫されている点が推薦理由として挙げられます。

次に、帝国書院につきましては、見開きの左ページ上部に、生徒にとって身近な事例の写真やイラスト等が、資料活用の視点とともに示されている点、また、立場の違いにより起こる対立から合意形成を目指す活動をとおして、社会参画する態度を養うことができるような工夫がなされている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

社会（公民的分野）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、生徒にとって身近で具体的な事例が取り上げられている。教育出版、主権者として社会に参画する意識を高める内容になっている。帝国書院、現代社会と関連した問いが多く取り上げられている。日本文教出版、グラフや写真などの資料が見やすく、充実している。自由社、研究所見はございません。育鵬社、研究所見はございません。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、5ページにまとめておりますので御覧ください。以上です。

細田教育長

それでは協議を行います。委員の皆様、御質問や御意見をお願いいたします。

大谷委員

東京書籍ですが、「みんなでチャレンジ」という学習活動を設定し、対話的な学習活動という大事な学習形態が工夫されていると思いました。また各見開き1ページに、学習課題を明示し、チェック、トライをしながら、一単位時間を見開きで終わらせていくという、子どもたちにとって学びやすいという感じを受けます。私は、この教科書がよろしいと思います。

石田委員

東京書籍の57ページの働き方改革、また63ページの尊厳死の問題など、「公民にアクセス」という項目で、現代の課題を取り上げていることは、非常によいと思いました。また、難点としては、財政面については、東京書籍もいまひとつピンとこないのです。歳入や歳出等の一般的な財政について一番載っていて分かりやすいのは、帝国書院だと思います。ただ、さいたま市の産業医としても、一番関係のある、働き方改革と尊厳死について取り扱っている東京書籍は、評価できると思います。

野上委員

社会との連続というところでは、公民的分野というのは大切な分野です。その中で考えますと、提供される情報についても一方的な情報提供ではなく、生徒に問いかける問題提起型の提示をしているのはどの教科書なのかというところで考えました。今のお子さん方が、我々大人以上にデジタル化への対応が素早いということになれば、QRやURLを多用している教科書がいいと思います。何故ならば、比較学習が進むからです。また、地理や歴史の教科書と連動した教科書が望ましいと思います。そう考えますと、私は東京書籍に一日の長があると思います。

細田教育長

特に御意見がなければ、これで協議を終了いたしまして、採決に移りたいと思います。ただいま御意見を頂戴いたしましたところ、東京書籍についての賛成の御意見を多くいただきました。新しい学習指導要領における対話的な学習については、東京書籍では、「みんなでチャレンジ」ということで工夫されたアプローチがあること。見開きで非常に見やすくまとめられているということ。石田委員からもありましたように、今日的な課題が上手く取り上げられているということ。一方では若干、経済についての表記は、帝国書院の方が優れているという部分はありますが、総体的に今日的課題が上手く取り上げられており、そして何よりも、子どもたちへの問題提起をどうアプローチするかというデジタルコンテンツ等の扱いについて、この東京書籍が非常に優れた扱いになっているという点及び、地理的分野と歴史的分野との関連についても非常に分かりやすく扱われている等の点から、た

だいまの議論の中では、社会（公民的分野）につきましては、東京書籍に賛同の意見が多いので、採択してよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは委員全員の賛同がございましたので、社会（公民的分野）は、東京書籍を採択することといたします。

地図

細田教育長 続きまして、中学校地図について、協議、検討を行います。調査専門員長より、調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校地図の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された2種2点全てについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、64ページ、65ページを御覧ください。地域の諸事象や地域的特色を理解できるようにするため、「テーマ資料」のページに、多くの写真資料やグラフが示されています。7ページ、8ページを御覧ください。「現代社会の課題を解決するために「SDGs」を知ろう！」では、各目標について考えるきっかけを作るなど、国際社会の動きに対応した内容を取り入れています。資料については、188ページを御覧ください。「日本の都道府県の統計表」に加え、「都道府県の産品と名所・お国自慢など」の資料があり、都道府県のシンボルマークを示す工夫がされています。表記・表現については、31ページ、32ページを御覧ください。土地の高さが立体的に示され、「ジャンプ」の表示で関連資料と比較できる工夫がされています。

次に、帝国書院について御説明いたします。内容については、9ページ、10ページを御覧ください。土地の高さによる色分けと、土地利用による色分けとを併用することで、地域的特色が掴みやすくなるように工夫されています。また、教科書の紙面が、A版であるため、大きな地図を見ることができます。資料については、19ページ、20ページを御覧ください。陸高と水深の凡例が一般図ごとに示されており、毎回確認できるように工夫されています。表記・表現については、167ページを御覧ください。「統計のページ」の統計表が、一行ごとに着色され、確認しやすいように工夫されています。以上で中学校地図の説明を終了します。

細田教育長 続いて、選定委員長から2種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長 選定委員会報告書6ページをお願いいたします。
種目、中学校地図について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、帝国書院の2種です。

東京書籍につきましては、テーマ資料のページに、多くの写真やグラフ等が用いられている点、また地図の読図や作図、景観写真の読み取りなどの地理的スキルが身に付けられるように、資料図を読み取るための視点が示されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、帝国書院につきましては、地図が大きく示されており、地域的な特色がつかみやすくなるように色分けの仕方等が工夫されている点、また問題解決のために地図や統計等を活用しようとする意欲を引き出せるように、「地図活用」の問いが示されている点などが推薦理由として挙げられます。以上でございます。

細田教育長 続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長 地図の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、地図帳の使い方に関する資料など、導入の指導に配慮して構成されている。帝国書院、鳥瞰図が多く掲載されていて視覚的に捉えやすく、各地域への興味を喚起している、などがございます。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、6ページにまとめておりますので御覧ください。以上です。

細田教育長 それでは協議を行います。委員の皆様、御質問や御意見をお願いいたします。

武田委員 地図帳ですので中身が充実しているということが一番大切ですが、参考までにお伺いしますが、ページ数は同じですが、重さが随分違うような気がします。学校の調査結果の所見にも、例えば帝国書院の方は、厚さやサイズがちょうど良いなどと書かれていましたので、それぞれ何グラムなのかということ、参考までにお伺いしたいと思います。

調査専門員長 東京書籍は575グラム、帝国書院は515グラムでございます。

野上委員

地図帳で言いますと、日本と大陸は、右、左にあるのが、今まで私たちが見てきた地図です。帝国書院は、上に日本、下に大陸という位置関係で描かれています。こうして見ると、日本が上にあるから、大陸から太平洋に出ていくのが難しいのではないかと考えることができます。今、世の中に起きていること、世界に起きていることが、この地図をとおして地政学的に分かってきます。地図帳一つをとっても、多面的、多角的な切り口があります。そういうところでは、帝国書院の方に一日の長があると思います。

細田教育長

それでは協議を終了しまして、採決に移りたいと思います。2つの地図帳を持ってみますと、東京書籍と帝国書院では、60グラムの違いがあると実感しました。社会科の地理的分野でもありましたが、地図帳は、地政学の面でも、まさにダイレクトに子どもたちが学ぶ非常に大切な資料です。現在の国際間で起きている諸問題について、先ほどの地図を見ると、子どもたちにも一目瞭然で、そこから何を考えるかという学習の広がり結び付いていくと実感しました。そのような視点から、今の審議の結果、地図につきましては、帝国書院を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、委員全員の賛同がございましたので、地図は帝国書院を採択することといたします。

数学

細田教育長

それでは、数学について、協議、検討を行います。
調査専門員長より、調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校数学の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された7種24点全てについて調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、1年9ページを御覧ください。算数から数学への準備として0章が設定され、円滑に中学校での学習につながるようになっております。次に、95ページの間3を御覧ください。上の例と似た問題にピンク色のダイヤのマークが付けられ、生徒が「例」に戻って確認したり、授業者が意図的に取り出したりして学習することができるようになっております。資料に

については、3年273ページを御覧ください。巻末の付録を使い、操作活動をとおして思考を深めることができるようになっております。表記・表現については、2年25ページを御覧ください。「深い学び」などでは、右ページ始まりとなっており、次のページにある考え方などが見えないようになっております。次に、2年28ページから29ページを御覧ください。「例」や「問」のまとまりが分かるように、左側に縦の罫線が入っております。

次に、大日本図書について御説明いたします。内容については、1年49ページを御覧ください。各「Q」の並びに「プラス・ワン」が設定され、次のページに解答が載っているため、生徒が主体的に学習したり、授業者が補充的な問題として活用したりできるようになっております。次に、96ページを御覧ください。「章末問題」では、新学習指導要領における3つの評価の観点が見られ、生徒が自己評価しながら学習することができるようになっております。資料については、2年の巻末の付録「2年のまとめ」を御覧ください。この付録を切り離して冊子を作り、携帯することができるようになっております。表記・表現については、1年136ページを御覧ください。各項のタイトル右に配当時数が□の個数で示され、授業者が計画的に授業を行うとともに、生徒が計画的に学習できるようになっております。次に3年5ページ右下を御覧ください。外国にルーツを持つ生徒をキャラクターに採用し、異文化理解につなげております。

次に、学校図書について御説明いたします。内容については、1年139ページを御覧ください。「Q」では“見方・考え方”で既習の知識との関連や考え方のヒントなどが示され、主体的に学習に取り組むことができるようになっております。資料については、2年の巻末を御覧ください。ホワイトボードマーカーで書いたり消したりできる「アイデアボード」が用意されており、対話的な学習において活用することができるようになっております。同じく2年の巻末を御覧ください。「プログラミングを体験してみよう」があり、数学とプログラミング学習の内容を結び付けた学習ができるようになっております。表記・表現については、3年60ページ、61ページを御覧ください。「Q」と「問」のまとまりが明確になるように、左側に実線で縦の罫線が入っております。また、「例」のまとまりに関しては破線で縦の罫線が入っております。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、1年68ページを御覧ください。各章の前に「〇〇を学習する前に」が設定され、既習事項を確認してから学習できるようになっております。続けて、99ページを御覧ください。各章の終わりには、「学習のまとめ」が用意され、その章で学んだことを整理しながら確認すること

ができるようになっております。資料については、2年220ページを御覧ください。各学年の最終章の後に、「学びのマップ」が設定され、前の学年で学習した内容を領域ごとに掲載し、系統性をつかむことができるようになっております。表記・表現については、3年22から23ページを御覧ください。ページ右側に水色の縦のラインが引かれ、既習の確認、補充問題、及び数学的な考え方などが明記されております。これにより、主体的に学習に取り組むことができるようになっております。続けて、291ページを御覧ください。巻末の「さくいん」では、数学用語が日本語とともに英語でも示されております。

次に、新興出版社啓林館について御説明いたします。内容については、各学年とも教科書の構成において、前からは、主に学校での授業をとおして学習する“みんなで学ぼう編”となっております。後ろからは、“自分から学ぼう編”とし、主に生徒が主体的に授業外でも学習に取り組むことができる内容及び構成になっております。1年140ページを御覧ください。ページ下に“虫めがね”のマークで考え方などのヒントを示し、自力解決のための一助として活用できるようになっております。資料については、“自分から学ぼう編”では、裏表紙を先頭にして、上開きの紙面構成とし、レイアウトの工夫をすることで、見開き2ページで1章分の内容が収められております。表記・表現については、1年173ページを御覧ください。「例題」のまとまりが明確になるように左側に破線で縦の罫線が入っております。教科書全体が茶系を中心とした配色になっております。

次に、数研出版について御説明いたします。内容については、各学年ともに教科書の構成は、本冊と別冊に分かれております。別冊においては、本冊の内容を深め、学びを発展させる課題が扱われ、生徒の学習状況に合わせて取り扱うことができるようになっております。本冊の1年131ページを御覧ください。「例」などでは、先生と生徒による対話形式で問題解決の方向性が示されており、手順を追って、論理的な思考ができるようになっております。資料については、1年284ページから291ページを御覧ください。「中学1年のまとめ」として、前の学年との系統性を踏まえて振り返ることができるようになっております。続けて、1年最終ページを御覧ください。「学びの自己評価」を設け、自分自身でチェックし、自分の成長を実感できるようになっております。表記・表現については、教科書全体をとおして言語活動の充実が図れるように対話形式での記述が中心になっております。

最後に、日本文教出版について御説明いたします。内容については、1年32ページを御覧ください。「問」の横に「⊕チャレンジ」や「計算の練習」が用意されていたり、35ページには「補充問題」のペー

ジが示されていたりと、個に応じた指導が可能になっております。続けて83ページを御覧ください。ページの下に「次の課題」が用意されており、予習としての活用や、次の課題へのつながりを意識付けすることができるようになっております。資料については、1年301ページを御覧ください。巻末に「対話シート」が用意され、課題解決場面において、切り取って使い、対話的な活動ができるようになっております。表記・表現については、2年67、71、76ページを御覧ください。「問」に注釈で、「考えよう」「深めよう」「話し合おう」などと示されております。これにより、「問」の狙いが捉えやすくなっております。続いて、239ページを御覧ください。巻末の「さくいん」では、数学用語が日本語とともに英語でも示されております。以上で、中学校数学の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書の7ページをお願いいたします。

種目、中学校数学について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、新興出版社啓林館の2種です。

はじめに東京書籍につきましては、各章の導入において、日常生活に即した場面や事象が取り入れられ、学習への動機付けを図る工夫がされている点、また、内容のまとまりごとに問題解決を振り返って考え方を話し合ったり、自分の言葉でまとめたりするなどの機会が設けられ、次の学びに向かう意欲を高められるようになっている点が推薦理由として挙げられます。

次に、新興出版社啓林館につきましては、表紙からの「みんなで学ぼう編」と裏表紙からの「自分から学ぼう編」の2部構成となっており、目的や用途に応じた使い分けが可能になっている点、各章の「力をつけよう」では幅広く問題が用意されており、進度や習熟度に応じて学習に取り組むことができるようになっている点が推薦理由として挙げられます。以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

数学の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、身近な題材が多く、興味関心を引きやすい。大日本図

書、見開きページが1時間の内容で、学習しやすい。学校図書、学習の振り返りがしやすい構成である。教育出版、実生活に利用できる場面が多い。新興出版社啓林館、日常生活や他教科との関わりを考える題材が豊富である。数研出版、対話をとおして解決へつなげる形式になっている。日本文教出版、各章に入る前に既習事項の問題があり、学習に入りやすい、などでございます。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、7ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

それでは協議を行います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

大谷委員

数学の教科書、どの教科書も非常によく工夫されており、甲乙付け難いというのが第一印象であります。数学という教科は、習熟の差が付きやすい、そういう中で、生徒に基礎をしっかりと固めてあげる指導が必要で、個に応じた指導が不可欠なものです。その中で、学びの早い生徒にどれだけ手を入れてきたのかとも思います。今後は、個に応じた指導で確かな学力を保証し、伸ばしこぼしが無いようにすることも大事なことですし、それも市民の皆様のご期待であると思います。そのような観点から私が評価したのは、啓林館の教科書です。「自分から学ぼう編」として自分の進め方で進めることができ、また入試問題チャレンジというのもあります。これらのことは、今、教科書に必要なもので、思い切った取組であると思います。この教科書はやや難しい感は否めないが、さいたま市の子どもたちには是非使っていただきたいと思います。

石田委員

3年生の2次方程式について各教科書を見ましたが、東京書籍は分かりやすく書いてあります。70ページです。大日本図書は78ページで、やや分かりにくい。学校図書は76ページで、分かりやすい。教育出版は80ページで、分かりにくい。啓林館が68ページで、これは分かりやすい。数研出版は分かりにくい。日本文教出版は分かりやすい。分かりやすいのが4つありましたが、調査専門員長に、専門的な意見をお聞きしたいと思います。

調査専門員長

2次方程式の解き方についてでございます。7社のうち、東京書籍と啓林館につきましては、平方根を使った解き方を学習した後に、因数分解の考え方を使って解くという流れになっております。それ以外の5社につきましては、先に因数分解での解き方を学習した後、平方

根を使った解き方を学ぶという形になっております。どちらも一長一短ございますが、それ以前の学習を見ますと、式の計算を学習してから平方根、その後の2次方程式の学習ですので、学習の流れから見ますと、平方根の学習から入るのが一般的であると思います。式操作も複雑になってくるので、まず因数分解を使ってという方が分かりやすいと思います。

石田委員

大体、この辺でつまづくのですね。私の感じから言いますと、東京書籍と啓林館がよろしいかと思えます。あともう一点、違う観点で言いますと、啓林館には各単元に、学んだことを役立てるということで、解決する課題が設定されています。2年生の72ページに、「AEDの重要性が分かるグラフ」がしっかり載ってしまっていて、QRコードを使うと、日本医師会のホームページに飛ぶようになっています。啓林館を推したいと思えます。

武田委員

石田委員からありましたように、「AEDの重要性が分かるグラフ」ですが、去年、本市の英語ディベート大会では、救急車の出動についての話題が使われました。生徒の身の回りにある数学的な事象というのをどれだけ取り入れるかというのは、数学的なものの見方を育てる上で重要かと思えます。それを評価の観点にしますと、啓林館では、「みんなで学ぼう」編には、グラフ等を示し、「自分で学ぼう」編にも、身の回りのことが大変よく出てきており、基本的なところと応用的なところを取り入れ、苦手な子どもと、得意な子どもの両方に応じた非常にバランスの良い建付けになっています。オンラインによる授業の広がりが予想される中、自学自習のための枠組みは、いろいろな形で子どもをサポートするという点で大切で、この啓林館の、表表紙から、裏表紙からというのが良いと思えます。英語教育を専門とする立場からしますと、数学用語に英訳が付いている教育出版や、日本文教出版というのも良い内容であると思えます。

柳田委員

数学は苦手意識を持っている生徒も多いかと思えます。小学生から中学生になる時に、算数から数学に名前が変わるというだけで、怖いという認識を持つので、ゼロ章から入るという東京書籍が魅力的だと思えました。

細田教育長

特に御意見が無いようであれば、ここで協議を終了いたしまして、採決に移りたいと思えます。まず大谷委員からありました「個に応じた指導」というのが不可欠でありまして、学びの遅いお子さんたちに対するフォローやアプローチはものすごく大切ですが、それと同じよ

うに、学びの早いお子さんたちに対する、伸ばしこぼしが絶対あつてはならないと思います。そういう視点から、この啓林館の教科書というのは、非常に良いのではないかという御意見がございました。同様に、自学に向かう自立性を育成するためにも、こういった枠組みの作りが施されているということも、非常に今日的なアプローチになると思います。また、2次方程式の学び方については、平方根か、因数分解からかというところで一長一短あるようですが、この東京書籍、啓林館のアプローチが分かりやすいのではという御意見も頂戴しています。また、数学が身の回りの事象につながっていると捉えることは、非常に重要であると思います。子どもの中には、何故、数学を学ぶのかという疑問があります。実際に生きていくのに、2次関数は必要ないのではないかと考えている子どもも結構おられます。実は、私たちの身の回りに、数学がものすごく深く関わっているということを、「数学ライブラリー」というところでも、とても良いつくりをしています。小学校との接続という意味で、「ゼロ章」というものを設けている東京書籍も、良い内容であると思います。また、数学用語が英語訳になっている教科書もよいという御意見もございましたけれども、トータルで、新興出版社啓林館を御推薦なさる委員さんが多くいると考えます。つきましては、審議の結果、数学については、新興出版社啓林館を採択してよろしいか伺います。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、委員全員の賛同がございましたので、新興出版社啓林館を採択することといたします。

細田教育長 それでは、ここで、暫時休憩といたします。
再開は12時40分とさせていただきます。

理科

細田教育長 それでは再開します。理科の教科書について協議検討を行います。調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校理科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5種15点について調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍について御説明いたします。内容については、1年の86ページから91ページを御覧ください。問題発見の場面、実験

の手順、課題の解決方法、そして学んだことの活用など、探究の流れが丁寧に扱われております。また、偶数ページ左下にフローチャートがあり、探究の過程のどこの部分の内容かがわかるようになっております。資料については、2年生見開きの写真のように、自然現象を題材にした魅力的な写真が多く、また、写真資料が鮮明で、生徒の視野を広げ、学習意欲を高める工夫がなされています。表記・表現については、観察・実験の注意事項が、1年77ページのように視覚的に目立つようにマークと共に朱書で示され、安全に配慮されています。また、このページの本文のように波線が引かれており、「科学のミカタ」など補足説明があり、内容の理解を深めるよう工夫されております。字体はUDフォントを採用し、読みやすくなるよう工夫されています。

次に、大日本図書について御説明いたします。内容については、1年の138ページ、139ページを御覧ください。単元の初めに「これまでに学習したこと」と、「これから学習すること」が見開き1ページで示されているので、生徒が見通しを持つことができ、また、1年268ページから273ページまで「探究の進め方」が丁寧にまとめられ、生徒の探究学習をサポートしています。資料については、1年129ページ「Science Press」として日常生活との関連などが紹介されており、その他、科学の歴史や職業との関連など、読み物資料が豊富で生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。表記・表現については、1年145ページのように、「注意」の項目が黄色い枠の中に書かれていて、安全面に配慮しています。また、本文で、UDフォントを採用し、重要語句にはふりがなを付け、太字で表記し、読みやすくなるように工夫されています。

次に、学校図書について御説明いたします。内容については、1年132ページを御覧ください。章の導入で「Can-Do List できるようになりたい目標」が具体的に示され、1年154ページの章末で学習を振り返ることができるように工夫されています。また、133ページ右上の「この時間の課題」「理科の見方や考え方」、134ページの右下「この時間のまとめ」が示され、生徒が見通しを持って学ぶことができるよう工夫されています。資料については、教科書の巻末にホワイトボードとして使うことのできる「学びの交換アイデアボード」が掲載されており、話し合い活動などにくり返し活用できるように工夫されています。表記・表現については、観察・実験の注意事項が1年101ページのように注意マークと黄色い枠で目立つように示され、安全に配慮されています。また、UDフォントを採用し、課題は赤字で目立つように表示されています。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、1年

の228ページを御覧ください。「やってみよう」という学習のきっかけとなる活動が示されており、「疑問」「課題」「仮説」「計画」「観察・実験」「考察」「結論」と探究の過程が丁寧に示されています。また、巻頭の4ページの折り込みを開くと探究の過程がわかるように工夫されています。資料については、1年237ページにあるように、理科の有用性が実感できるような読み物「ハローサイエンス」が掲載されています。表記・表現については、1年130ページのとおり、観察・実験の注意事項が注意マークと朱書きで示されるなど、安全への配慮がされています。また、レイアウトがシンプルで見やすく、UDフォントを採用するなど、ユニバーサルデザインに配慮した構成になっています。

最後に、新興出版社啓林館について御説明いたします。内容については、1年の143ページを御覧ください。各単元に「探Q実験」があり、巻末の「探究シート」を利用し、探究活動が行えるように工夫されています。また、1年181ページのように随所に疑問や自分の考えを書き込めるようになっていて、思考力、表現力を高める工夫がなされています。資料については、1年の見開きにあるように、科学に興味・関心がもてるよう、工夫がなされています。また、1年237ページのように「科学コラム」では、「部活ラボ」「お料理ラボ」「防災減災ラボ」など、学習内容に関連する話題が取り上げられています。表記・表現については、1年157ページのとおり、観察・実験の注意事項が注意マークと朱書きで示されるなど、安全への配慮がされています。また、UDフォントを採用し、重要語句等を太字で目立つように表記しています。

以上で、中学校理科の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは選定委員会報告書、8ページをお願いいたします。

種目、中学校理科について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、新興出版社啓林館の2種です。

はじめに、東京書籍につきましては、理科室の決まりや薬品の性質、扱い等が掲載され、観察・実験の注意事項が目立つように示されるなど安全面への配慮がなされている点、学習内容についての活用場面が設定され、理科の有用性を実感し、学んだことを生活に生かすことができるよう工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、新興出版社啓林館につきましては、実験の注意事項や地震発

生時の対応、薬品の性質や扱い方等が掲載され、観察・実験の注意事項が示されるなど安全面への配慮がなされている点、また単元の導入と単元の終わりに同じ問いかけがあり、習得した内容を確認できるようになっている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

理科の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、実験や観察などの手順や方法、進め方が、分かりやすくまとめられている。大日本図書、写真、絵や図などが見やすく分かりやすい。学校図書、見開きページの中に文と図がバランスよく配置されている。教育出版、学習の流れが明確で分かりやすい。新興出版社啓林館、既習の学習内容の確認や学習の見通しが持てるようになっている、などございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料Cの8ページにまとめておりますので御覧ください。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

QRコードについては、他の教科書にもありますが、啓林館は単元ごとにございまして、この点については一番優れていると思います。それから地震に着目し、各教科書を見ましたが、啓林館は、「防災減災ラボ」では津波についてまでも詳しく掲載があります。また、130ページには、サイエンスの資料で実験を正しく安全に進めるための項目がありまして、大変生徒のためによろしいかと思えます。

武田委員

理科離れ、理科嫌いとかいうことでも、色々対策がされているところかと思えますけれども、各社の教科書を拝見し、色々な工夫がなされているところですのでけれども、子どもたちの理科的な考え方を育てていくのには、東京書籍がすごくよい作りになっているなと思えます。先生方も扱いやすいように思います。あと、東京書籍は、鞆に入るサイズなのか疑問はあるのですが、先ほどの歴史と同じで、各ページの左下の方にフローチャートで、今理科の考え方のどこの部分をそのページでやっているのかというのが非常に分かりやすくなっているので、自分で進路を確かめつつ理科の考え方を身につけながら学習を

進められるところが良いのかなと思います。また、科学の歴史上の人物について、科学史の視点があることが評価できます。

野上委員

啓林館のデジタル情報は、自主制作された情報提供が多いように思います。SDGs、Society 5.0、Industry 4.0といった最新科学技術の紹介が多く、山中先生に代表されるような最近の話題や業績など、動画を多く利用した資料提供が評価できます。

細田教育長

選定委員長から推薦されました東京書籍と啓林館について、それぞれ強みがしっかり議論されておりまして、甲乙つけがたい教科書だなと思っております。他に御意見等はございますか。

大谷委員

まず一つ確認したいのですが、スリムなものは使いやすいのか。子どもたち、指導者の先生方の評価を教えてください。私自身の考えを述べさせていただきたいと思います。それともう一つ、重さについては、スリムな方が軽いとは思いますが、その点についても確認をさせていただきます。

調査専門員長

東京書籍が他社と比べ少し縦長になっております。A4のスリムサイズです。これについては、探求の過程を丁寧に記述するために文量を確認し、その上で紙面に余裕を持って納められるようにし、また、子どもたちが見やすくなるようにしたものと考えております。また、デジタル教科書が出来た場合に、それに対応し、タブレット端末でも同じデジタル教科書の画面と教科書の画面が同じように映し出されるというふうに聞いております。調査専門員の中では写真等もしっかり大きく映っているので見やすいという評価がありました。重さにつきましては、啓林館と東京書籍では東京書籍の方がやや軽いという状況です。

大谷委員

縦長でということを使いやすさというようなことをおっしゃったと思うのですが、非常に図、写真や挿絵が多いですね。そういった意味でも子どもたちあるいは先生方は使いやすいのかなというのが一つ。それと例えばですけれども、各歴史漫画を使って子どもたちに受け入れられやすい、そういう教科書かなと私は思っておりまして、東京書籍の60ページは、こういう子どもたちにも抵抗なく科学の歴史ということで、それに象徴されるような図だとか挿絵だとか写真が多く見受けられますので、私は東京書籍がよろしいと思います。

細田教育長

調査専門員長が仰っていた、デジタル教科書に移行する際にそのこ

とを視野に入れると、この東京書籍のサイズのA4スリムサイズがタブレット画面と同じ大きさなのでしょうか。

調査専門員長

教科書会社がデジタル教科書を作った場合に、タブレット端末で映した場合とこの新しい紙媒体の教科書を、縦横サイズがほぼ同じようなスケールで映し出すことができるというふうに聞いております。

細田教育長

例えば他のサイズの教科書ですと縦横の縮尺というのがピッタリではないので、若干伸びたり縮んだりする可能性があるがA4スリムサイズですとタブレットのデジタル端末に、これと同じ縮尺で映るという意味でよろしいでしょうか。

調査専門員長

そのように認識しております。

細田教育長

御案内のように今のところ、文科省では2024年にデジタル教科書について方向性を示しておりますので、そういったことも視野に入れる必要がございます。ただもちろん先ほどからありますように、啓林館の方は現時点で非常にデジタルコンテンツが優れているというのは委員のお二人から御意見をいただいたところです。選定委員長より御推薦いただいております東京書籍と啓林館、両方とも甲乙つけがたい状況なので、委員の皆様にもう少し御意見を頂戴できればと思います。

野上委員

私は、今回やがてデジタル化の時代が来るだろうと、24年からそういう教科書ができるだろうなんて観点から見えていたので、今仰った東京書籍のこれがそういうサイズでちょうど合って、逆にこれからコンテンツもどんどん出来てくるわけですから、そういう段階ではデジタル教科書にふさわしい使いやすさというのも問題になってくると思うので、あえて固執は致しませんので現行の方が使いやすいのであればこれを御支持いたします。

柳田委員

東京書籍の3年の300ページの右上の方に埼玉県さいたま市の気象レーダーの情報があるのですが、他にさいたま市で何か載っている教科書があれば教えてください。

調査専門員長

その他に学校図書1年生158ページ、さいたま市と言いましても雷の様子です。東京書籍のレーダーは2年生のところにも同じレーダーが載っております。2年の181ページです。

石田委員

2018年に中学校2年生の理科の実験で硫化水素を吸い込む事件が多発しました。この硫化水素の実験というのは東京書籍38ページですね。鉄が(7.0)粉末が(4.0)。啓林館は鉄が(3.5)の(2.0)。量を半分に減らしているんですね。教育出版(3.5)の(2.0)、大日本(1.4)の(0.8)。危険ですから、是非注意深く実験してほしいです。半分の量で実験することをお勧めします。

大谷委員

子どもたちの安心・安全ということを、心から願う石田委員のお言葉だと思います。これから教科書が決まりますけれども、そうした場合に、部長なり指導1課長なりあるいは富田専門員長をはじめ、こうした指摘があったことを十分学校に周知する、善処するというのはどうでしょうか。

学校教育部長

御指摘ありがとうございます。教科書はこれから採択していただくこととは別に、やはり理科についてもまた他の教科についても、安全というのは第一に優先されなければいけませんので、こうした御指摘については慎重に受け止めさせていただきまして、各学校で安全に実験ができますように、指導に努めて参りたいと考えてございます。

大谷委員

石田先生のお気持ちからすれば、全体論じゃなくて、ここピンポイントです。もちろん全体的に安心・安全の確保というのは至上命令、絶対でございます。これだけ御心配いただいているわけだから、ここについては、もしこの教科書を使うようになれば注意を促していくとか、そういうことをお願いしたい。

学校教育部長

この実験に関しましては、特に注意事項があるということで、これは個別にしっかりと学校の方に指導をしたいというふうに考えています。他の実験についても安全は第一ですので、そういうスタンスは曲げずに、学校の方には実験等の安全について、十分周知を図って参りたいと考えております。

細田教育長

調査専門員長に再度確認したいのですが、この鉄と硫黄の結びつく変化の実験が、危険であるという認識はあるのですか。

調査専門員長

この鉄と硫黄が結びつく実験は、従前から硫黄の有毒なガスが発生するというので、学習指導要領にも十分に安全面に配慮しなさいというふうに書かれております。長年この実験がありますけれども、ガスを吸い込まないようにと、常にそういう姿勢で実験はやっていると

いうふうに考えております。中学校の中で扱う実験の中では一番気を遣う実験でございます。

細田教育長

教科書はこの実験のことについてのみで採択する訳ではありませんので、トータルでどの教科書が最適かという議論をしていくところですよ。調査専門員長にしっかり明言していただきたいんですが、細心の注意を払い、もちろん理科に限らずどの実験・実技でもそうですけれども、決して事故が起こらないように、子どもたちの安心・安全を最優先にしながら教育活動を行っていくということで、この実験については従来から長いことやっている実験ですので大きな問題はないのかどうか、そのところをしっかりお話しいただいた上で、トータルでどの教科書を選ぶかというふうに思います。

調査専門員長

注意事項等をしっかり守り換気をしっかり行い、そして実験のときに発生する気体を吸い込まない等、十分に注意すれば安全面で問題はないと考えております。

細田教育長

この教科書、全ての教科書が文科省によるしっかりとした審議を受けている検定本ですからね。分かりました。

石田委員

是非、量を減らしてほしい。この量でやるなら教員がやってみせるというのが、多くの県でやっていることですから。よく調べてください。(7.0)の(4.0)の量で生徒にやらせるのは危険です。他の教科書では、量は半分です。過去には、事故も起きているので、是非お願いしたい。

細田教育長

調査専門員長、そこはクリアしないと教科書採択の議論に戻れませんのでいかがでしょうか。

調査専門員長

十分に配慮して実験を行っていくと、そして安全に配慮するということをしっかりとやっていきたいと思えます。

細田教育長

教科書採択の場で委員からの願いでございます。是非よろしく願います。

武田委員

一点だけ確認をさせていただきたいのは、先ほど石田委員からお話のありました、量に関しまして、学校の先生方からはそういう御指摘があったのかどうかだけお聞かせ願えますか。

調査専門員長 専門員会では、そのような議論はありませんでした。

野上委員 御提案ですが、産業界は安全管理というのが一番大切で、色々な調べ物をした資料を別室に置いてあります。採決を、休憩後のところでもう一回整理をして、問題点を各社のところで見たいと思います。その上で採決するのはいかがでしょうか。

細田教育長 私もこの教科書の議論については、御意見が割れているなという感じがございますので、今、野上委員さんから最終的な決定は資料を確認し、その後に採択をという御意見がありますが、他の委員の皆様、それでよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、理科の審議については継続審議とさせていただき、先に進めさせていただきます。

音楽（一般）

細田教育長 それでは、音楽（一般）の教科書について協議検討を行います。調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校音楽の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された2種6点すべてについて調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、教育出版です。生徒自身が音楽的な見方・考え方を働かせながら、主体的かつ協働的に学ぶことができるよう様々な教材が効果的に配置されております。内容については、2・3の上、口絵を御覧ください。歌唱の共通教材は「日本の歌 みんなの歌」として配置され、ゆかりの地が美しい大判写真で掲載されております。それぞれの楽曲の楽譜等については、14から19ページを御覧ください。まず初めに「浜辺の歌」の楽譜、次のページをおめくりいただきますと、「早春賦」の楽譜。さらに次のページをめくっていただきますと、それぞれの作詞・作曲者が取り上げられ、最後のページでは2曲の教材を「比べたり」「深めたり」することで、旋律を生かしたより豊かな歌唱表現へと結び付いています。2・3の下、50ページを御覧ください。鑑賞の教材におきましては、音楽の共通性と固有性を考えるように「何が同じで何がちがう？」をとおして音楽文化への理解を深めることができるようになっています。資料については、2・3の下、5

4ページを御覧ください。「日本と西洋の音楽の歩み」では、資料としての情報量が豊かで、楽器や人物、その時代の歴史上の出来事などが多彩に紹介されております。表記・表現については、1年生、12から13ページを御覧ください。「Let's Sing!」では、歌うためのワンポイントアドバイスがイラストや図を用いて具体的に提示されております。

次に、教育芸術社について御説明いたします。生徒自身が音楽の意味や価値を考え、生活や社会の中の音や音楽・音楽文化と豊かに関わることができるように工夫がされております。内容については、1年生、2から5ページまでを御覧ください。2ページには、我が国を代表する音楽関係者のメッセージ、4ページには、音楽の本質を考える「音楽ってなんだろう？」のコラムが紹介されており、音楽をとおしてより広い価値観を養うための工夫がされております。さらに、裏表紙には「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」とし、中学生が地域に伝わる祭りや芸能に取り組む様子が紹介されており、郷土の伝統芸能や歴史を受け継ぐことの大切さや理解を促しています。2・3の上、36から37ページを御覧ください。創作のページ「My Melody」では、生徒が主体的に学習へ取り組めるよう、具体的な作品例の明示やキャラクターの吹き出しによるヒントが示されております。資料については、1年生、10ページを御覧ください。歌唱教材においては、具体的な学習活動文や作者からのメッセージが掲載され、生徒の心情に即した教材や音域について考慮された教材が用意されております。表記・表現については、1年生の46ページを御覧ください。他教科との関連を図るコラムや「この頃、日本では…!？」など、教科横断的な学習ができるようになっています。

以上で、中学校音楽（一般）の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書の9ページをお願いいたします。

種目、中学校音楽（一般）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、教育出版、教育芸術社の2種でございます。

教育出版につきましては、自分の音楽表現について記入したり、演奏の良さや価値について交流したりするスペースが、多くの教材に設けられている点、また歌唱共通教材に縁のある写真が掲載されており、楽曲に対するイメージをふくらませて表現することができるような工夫がなされている点などが推薦理由として挙げられます。

教育芸術社につきましては、友達と意見交換をしながら曲の構成や曲想の変化についてまとめるワークシートなどが用意されている点、また、生徒の心情に即した教材や音域について配慮された教材が掲載されており、興味・関心を持って学習できるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

音楽（一般）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

教育出版、対話的な活動が多く設定され、アクティブ・ラーニングの導入に適している。教育芸術社、選曲が子どもの発達の段階を踏まえており、豊富な曲が載っている、などでございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、9ページにまとめておりますので御覧ください。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

教育出版の方で学びリンクということでQRコードが付いていまして、動画と音声がいい音で聞こえるんですね。教育芸術社の方もQRコードが載っているんですけど、この差はどうですか。

調査専門員長

教育出版の二次元コード学びリンクは、ほとんどが音声や動画にリンクしています。子どもたちにとっては大変分かりやすい、また自分の現況と速度で学ぶこともできます。対する教育芸術社の方も音源のものもございますが、主には学習の資料のようなページに飛ぶような形になっております。

石田委員

非常に教育出版の学びリンクは良く出来ていると思います。教育出版の方の足りないところはマイボイスというものがあり、12ページの歌うための準備、口を開けるといった記述、教育芸術社の14ページには、声帯と声の出る仕組みが出ていますが、歌うことは小学生でも分かると思うんで、中学生には教育芸術社のレベルが必要だなと思います。あと最後に、私の大好きな「旅立ちの日に」が両方の教科書に載っています。教育出版の方が2ページに渡って細かく書かれております。埼玉県の皆さん御存じの先生が作った「旅立ちの日に」

の記述で是非教育出版がよいと思います。

大谷委員

比べますと歌の背景となる、先ほど調査専門員長からありました浜辺の歌とか早春賦のお話もありましたけれども、その背景のイメージが綺麗ですね。それだけでも気分よく歌えそうな気がするわけです。さらに、作者についても子どもたちが興味を持つような写真入りという点も良いと思ひまして、教育出版がよろしいと思ひます。

柳田委員

質問ですが、教育出版の比べてみよう・深めてみよう何ページとか書いてあるんですけど、これはどのように活用するのか教えていただければと思ひます。

調査専門員長

例えば、先ほど申しました浜辺の歌、早春賦などの歌の旋律の違いを、子どもたちが聞き比べをすることで、それぞれの旋律の良さを比べ、理解を深めたりということが、効果的にできるような配置になっております。

細田教育長

旋律を比べるんですね。

武田委員

全体的な比較を申し上げますと、教育芸術社の方はわりと合唱するのに適した作りになっているかなと、曲の解釈とか発声、先ほどありましたけどステップを踏んでみんなで声を合わせて一つのもを作り上げるというにはすごく良い教科書だと思うんです。それに対して教育出版の方は、曲を比較してみたり話し合いをしてみたりということで、どこか一つの目標に向かっていくというよりは、それぞれがその音楽をどう捉えるかということで、各生徒が音楽性の違いまでいくのか分かりませんが、そういう多様性を許容する作りになっているというところが、自分の感性を大切にするという方向に行くのであれば、むしろ教育出版の方が音楽を学ぶきっかけを提供するという感じで、また、話し合い活動等で考えたことを教科書に記入していくとか、そういう学びの記録を自分なりに作っていくところでは、すごく良い教科書ではないかなと思ひました。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思ひます。

教育出版の教科書の強みや、優れた点が様々な切り口での御意見を頂いておりますが、まず学びリンクでデジタルコンテンツの音源や動画が非常に豊かに用意されているところは大変優れているというふうに見えます。音楽をどう捉えるかということで、子どもたちが多様

な考えで音楽にアプローチできるということは、教育芸術社の方がテクニカルの部分では合唱に特化しており、一日の長があるのかもしれませんが、音楽の捉え方が多様性を大切にしながら授業展開ができるという点で、教育出版が優れているのではないかという御意見がございました。

御意見をまとめまして審議の結果ですが、音楽（一般）につきましては教育出版を採択してはいかがかと思いますがよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、音楽（一般）は教育出版を採択することとします。

音楽（器楽合奏）

細田教育長 それでは、音楽（器楽合奏）の教科書について協議検討を行います。調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校、音楽（器楽合奏）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された2種2点すべてについて調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、教育出版です。教育出版の教科書は、器楽表現のために必要な基礎の習得から多彩な組み合わせによるアンサンブルや音楽的な見方・考え方を働かせる創作教材まで、進んで学び合いながら豊かな興味を追求できるよう内容が工夫されております。内容については、目次を御覧ください。ページ構成は楽器の特徴によりまとめられ、左側上から、リコーダー等の「吹く楽器」、右側上にはギターなどの「弾く楽器」、そのすぐ下に「叩く楽器」の順で掲載されております。26ページ、27ページを御覧ください。それぞれの区切りのページには、「何が同じで、何が違う？」や「吹く楽器の仲間たち」のコーナーが設けられ、楽器ごとの共通点や相違点について学びが深められるよう工夫がされております。次に、12ページから13ページまでを御覧ください。リコーダーのページでは、左上に学びのねらいが設定され、写真を使った説明文や技能が優しい楽曲からまとめの楽曲までステップを踏んで技能の定着を図っています。資料については、94ページから95ページまでを御覧ください。「名曲旋律集」では、鑑賞や歌唱分野で学んだ楽曲が、様々に取り上げられております。表記・表現については、16ページを御覧ください。左上のリコーダーのアーティキュレーションの説明では、図形を用いて示しています。また、

「学びリンク」でWEBサイトにアクセスすると実際の音源を聴くことができ、生徒が演奏の参考にすることができます。

次に、教育芸術社を御説明いたします。教育芸術社の教科書は、器楽による表現の豊かさを実感できるよう活動の中で協働しながら学習を進めることで楽器の特徴や表現の可能性について追及できるよう工夫がされております。内容については、目次を御覧ください。ページ構成では、冒頭に「アンサンブル セミナー」が配置され、その後、各楽器のページへと進んでいく構成となっております。具体的には、10ページから15ページまでを御覧ください。「アンサンブル セミナー」では、アーティキュレーションやパートの役割など、表現を深めるための具体的な手順が示され、他者と共に音楽をつくり上げていくための基礎知識が得られるように配慮されております。次に、22ページから23ページまでを御覧ください。リコーダーのページでは、楽譜の下に音を合わせるときのコツ、音を出す秘訣についてQ & Aが掲載され、生徒が主体的に学習に取り組めるようヒントが示されております。資料については、40ページから41ページまでを御覧ください。右下の二次元コードからWebサイトにアクセスすると、ページ左上にメッセージが掲載されている演奏家についての情報や学習をサポートする参考資料が閲覧できるようになっています。表記・表現については、104ページ、105ページを御覧ください。世界の楽器を7つに分類した「楽器の図鑑」が掲載され、多様な楽器を一目で見渡すことができるようになっています。

以上で、中学校音楽（器楽合奏）の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

種目、中学校・音楽（器楽合奏）について選定委員会の調査研究結果を目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、教育出版、教育芸術社の2種です。まず、教育出版につきましては、日本の楽器と世界の楽器について、背景にある文化や伝統、構造についても学ぶことができるよう工夫されている点、またギタータブ譜や写真を添えた「ギター&キーボードコード表」が掲載されるなど、生徒が自主的に学習に取り組めるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、教育芸術社につきましては、多様な打楽器が取り上げられ、様々な奏法や記号を用いた楽譜表記により主体的に学習に取り組めるよう工夫されている点、またアンサンブル曲の表現を深めるための具体的な手順が示され、他者と音楽をつくり上げるための基礎知識の

習得や、豊かな表現活動ができるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

音楽（器楽合奏）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

教育出版、楽器の奏法や特徴、運指などが写真で紹介されていて分かりやすい。教育芸術社、選曲がよく、親しみやすい曲が多く掲載されている、などでございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、10ページにまとめられておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

コロナ禍で音楽の授業、歌えないということで先生方は苦労していると思うんですけど、今の学校には、ギター、琴、三味線があったり、私たちのときは大きく変化しておりまして、ギターのところをよく見ましたら、教育芸術社の方が左手のコードの押さえ方が詳しく載っているんですね。教育出版の方はと思いましたが、巻末に写真付きのギター&キーボードコードというのが、非常に詳しく分かりやすく載っているんですね。写真入りで非常にいいかなと思います。ギターは、生徒それぞれ一台は無理かと思いますが、どのような形で授業を行っているのですか。

調査専門員長

一人一台のギターは、多くの学校でないと認識しております。私が当時教員をやっていた時には、二人組で一台ずつ、一人は演奏し、もう一人がアドバイスを、そのような形でやっておりました。多分皆さんもそのように工夫してやられるのかなと思います。

武田委員

こちらの器楽合奏の方も先ほどの音楽一般と同じで、生徒が自分で考える余地というのが作られているのかなと思いますが、楽器をやるということになると、学ばなければいけないことマスターしなければいけないこと、沢山あるんですけども、教科書ではまず様々な楽器を比較をしてみよう、その楽器といかに付き合うか、書き込みをする

欄があったりして、そういう比較をするところが目立つなと思ひまして、学校の調査研究結果を拝見しますと生徒一人ひとりの創造性を培うとともに学習意欲を高めるための工夫がされているといった指摘があるので、音楽一般の方と同じで、一人ひとりに目を注いだ形の作りになっておりますので、教育出版がよろしいと思ひます。

野上委員

専門員長にお伺ひしたいんですけども、海外に行きますとよく皆さんもテレビを見ると、駅ピアノや、飛行場のピアノだとか色々ありますね。海外の学校では作曲が学校教育の中でも行われているんだと思ひますが、我が市には大宮国際中等教育学校ができ、国際バカロレアの中では、音楽の素養として作曲があるわけです。選択するかしないかは別問題なんですけど、海外では、どんな職業に就いている人でも音楽的素養がついている方が多いわけですよ。そういう素養や、あるいは両方ともこれからの学校教育の中では教えていただけると、グローバル化の中で、色々なところで活躍する人になるんだと思ひます。こんな面が二つの教科書には載っているんでしょうか。

調査専門員長

両方の出版社に、それぞれに創作の教材が載っております。お琴を使った創作の教材が両方ともに載っております。ページでいきますと教育出版の方は42ページ、教育芸術社の方は49ページになります。このように日本の楽器を活用して、日本の音階を使って子どもたちに創造性豊かに作曲に取り組めるような工夫がされております。また、教育出版の場合は、後半の71ページや77ページなどにも他の楽器を使った創作が載っております。非常に多種多様な活用ができるようになっております。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思ひます。

今、教育出版の方に色々御意見を頂いております。まず、生徒が考えることができる作りになっている教科書であるということ、これは教育出版の方に強みがあるということです。また、創作についても、両教科書ともに扱っている和楽器を使つての作曲に加え、教育出版は他の楽器でもということもございます。そういった御意見、審議の結果、音楽（器楽合奏）につきましては教育出版を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、音楽（器楽合奏）は教育出版を採択することといたしま

す。

美術

細田教育長

それでは、美術の教科書について協議検討を行います。
調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校、美術の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された3種7点すべてについて調査研究をいたしました。

まず、開隆堂出版です。開隆堂出版は、A4ワイド版で1年生用と2・3年生用の2冊構成になっております。内容については、2・3年14ページから17ページまでを御覧ください。14ページの上部には、二次元コードが提示され、Webサイト上に学習の参考となる動画や映像、解説等が示されて、生徒が豊富な情報の中から自ら進んで学習を広げられるよう工夫されております。また、有名作家の作品や生徒作品が掲載されるとともに、作家のポートレートや解説が示され、生徒の制作意欲に刺激を与える工夫がされております。資料については、1年24ページから28ページまでを御覧ください。折込みページ、大型図版、原寸大のページは、図版が鮮明で、作品の質感、筆遣いを感じ取れる構成になっております。表記・表現については、1年10ページを御覧ください。ページ下部に他教科との関連や参考になるページを掲載し、生徒が主体的に学習を深めるための工夫がされております。

次に、光村図書出版について御説明いたします。光村図書出版は、A4版で1年生用と2・3年生用の2冊構成になっております。内容については、2・3年24ページから26ページまでを御覧ください。26ページ下部には、二次元コードを提示し、掲載作品をいろいろな角度から見ることができたり、音声ガイドで独自の作品の解説を聞いたりすることができるように工夫されております。また、原寸大の資料の提示や風合いある紙質での印刷をすることにより、生徒の感性に刺激を与える工夫がされております。資料については、1年58ページから59ページまでを御覧ください。巻末に「学習を支える資料」としてまとめた形で掲載され、用具の扱い方や表現技法等が示されており、主体的に活用できる資料となっております。表記・表現については、2・3年46ページを御覧ください。制作過程や表現のポイントをつかみやすくするため、作者の表現の意図や工夫を「みんなの工夫」として取り上げております。

最後に、日本文教出版について御説明いたします。日本文教出版は、A4ワイド版の3冊構成になっています。内容については、1年32

ページから37ページまでを御覧ください。33ページ下部には、二次元コードを提示し、Webサイト上に学習の参考となる動画や映像、解説等が示され、生徒の主体的な学習を補足しております。また、生徒作品に「作者の言葉」が併載され、生徒の発想や構想のポイントや、制作意図を伝える工夫がなされております。資料については、1年34ページから37ページまでを御覧ください。六曲一双の屏風の図版を実際に折って、奥行きなどの見え方を味わうことができるように工夫がされております。また、作品や造形物の図版が大きく、インパクトのある紙面構成となっております。表記・表現については、1年24ページから25ページまでを御覧ください。マークを紙面に印象的に配置し、発想や構想の参考となるような工夫がされております。また、フォントや紙面の色味があたたかく、ユニバーサルデザインへの配慮がなされております。

以上で、中学校美術の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書の11ページを御覧ください。

種目、中学校美術について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、開隆堂出版、日本文教出版の2種でございます。

開隆堂出版につきましては、美しい図版で、折込みページや大型図版、原寸大のページなど、作品の質感や筆遣いなどが感じ取れる構成になっている点、また、生徒作品や作家作品が多く取り上げられており、表現と鑑賞の両面から検討したり議論したりすることができるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、日本文教出版につきましては、鮮やかな図版で素材の質感や雰囲気を感じたり、実際に折ることで奥行の見え方などを体験しながら作品を味わったりすることができるように工夫されている点、また表現と鑑賞が一体的に学習できるような構成となっており、授業の目標や活動内容を把握しやすくなるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

美術の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたし

ます。

開隆堂出版、生徒の作品が多く掲載されていて、つくりたいと思う作品のヒントを得やすい。光村図書出版、制作手順や図解が丁寧に書かれていて分かりやすい。日本文教出版、題材の中で、発想や構想につなげるための手立てが充実している、などでございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、11ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

どの教科書も写真が綺麗で見ごたえがありますが、共通の「ゲルニカ」について教科書を比較してみました。日本文教出版は26ページの真ん中であって、隣に女子中学生が載っていて、大きさが比較できる。この大きさの感じが分かるのは日本文教出版かなと思います。日本文教出版の教科書には、さいたま市の名誉市民による「美術を何で習うか」という文章があります。絵画が、色々なところに笑顔をもたらすというのが書かれています。病院に絵を飾る取組み、52ページにあります。埼玉県小児医療センターで子どもたちが和んでいる、人間の心を豊かにする、それがこの教科書から読み取れるかなど。是非さいたま市の子どもに、この文章を読ませて心豊かになってほしいと思います。

野上委員

芸術的素養はありませんが、美術の本というのは本の名前からしても美術ですから、おそらく色や形というのが絶対的なものだと思うんですね。それに、鮮やかさは印刷会社さんによっても違うのかもしれませんが、やっぱりわくわくドキドキしてきて、次のページが見たいなということで、中学生は自分の創作意欲を掻き立てられるんだと思うんですね。手に取ったとき、ドキドキするような教科書がよろしいんだろうと思います。そういう意味では文教出版、近代的なこともさることながら、日本が誇る代表的な絵画もあり、グローバル時代になると、芸術性教養というのが音楽と共に求められ、海外の小学生が、本物の絵画に触れるぐらいのところで学んでいるんですよ。本物に触れるというのが、教養の大前提になってくるんだと思うので、今言ったような鮮やかさと色や形というのは絶対的なものですから、その鮮明度、解像度が高い教科書が良いだろうと思っております。

武田委員

私は日本文教出版の琳派の屏風ですね。そのまま折って立てられて

色んな角度から自分で覗いてみるという、非常によろしいかと思えます。今の子どもたちというのは、うちの子も含めましてみんなスマホのサイトの画面で見て全部分かった気になりがちなものですから、やはり現実、しかもローテクなものを見て生の感じというもので物事を解釈するというか、ローテクなものパワーというものを知る機会が必要かなと思います。今うらわ美術館の方では、本の色んなコレクションということで、只々普通の、紙の本でも、これだけのことができるということを、シリーズ化して展覧会をしてくださっているところだと思いますけれども、そういうものとリンクしていく形でも、紙で体験をさせるということがフィーチャーされている日本文教出版がよろしいと思います。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

今、圧倒的に日本文教出版の教科書の持つパワーでしょうか、絵画が持つパワーといいますか、美術芸術の持つパワーが伝わってくる教科書がよかろうと、人の心を豊かにするそういった側面が教科書から読み取れる、まさに日本文教出版の教科書はそうだということです。手に取った瞬間にわくわくドキドキするような、それから先ほど屏風を切り取って実際に見てみますと、なるほどというふうに思いますので、そのような意味でも本物に触れていくというプロセスが感じられる教科書ということで御意見がありました。ただ今の審議の結果、美術につきましては、日本文教出版を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、美術は日本文教出版を採択することといたします。

理科（※継続審議分）

細田教育長

それでは、ここで理科の審議を再開したいと思います。

先ほど野上委員の方から御自分のリサーチされた資料を再度確認して御意見をということでございまして、資料の御確認を終えたとのことで、野上委員、よろしいでしょうか。

野上委員

はい。いずれデジタル教科書の時代が到来すると思えますので、それぞれのデジタルコンテンツを調べました。何百本見させていただいたか分からないですけれども、そのくらい精査してみますと、新興出版社啓林館は、このQRコードが、自主制作のものが多いです。科学

技術が日々進展しておりますので、こういった新規に開発する能力がある点、一日の長があると思います。

細田教育長

野上委員から、デジタルコンテンツがどこよりも優れているという御意見をいただきました。実験のことについてですが、そのことについてはいかがでしょうか。

武田委員

先ほど、東京書籍の方が探究の流れが分かりやすいということで、その意見は変わらないですけれども、鉄の実験のお話を伺いまして、保護者としては不安が残ります。各社の教科書を見せていただくに当たりまして、保護者として一番気になっていきますのは、やはり安全のことです。理科室の決まりというようなものが、きちんとしているかという点を各社確認させていただきまして、それは大丈夫だなというふうに思っていました。先ほどお話があった、グラム数の問題というのは、素人で分かりませんでしたので大変驚いた次第です。東京書籍が優れているからということで、その部分は注記付きということでできるのかと思うのですけれども、子どもの立場になった場合に、先生が半分でやれと言っていると、教科書と違うことをやろうと言っているけど大丈夫かなと、そんなふうに子どもに要らない心配をさせてしまうのではないかなというのは、少し不安が残るところでございます。

細田教育長

選定委員長から推薦を頂いている東京書籍と新興出版社啓林館の2種の教科書について、強みがそれぞれありますので、議論が拮抗しているところではございますが、私の方からも意見を言わせていただけるとしますと、今般のコロナ禍で私たちの教育の世界も3倍速ぐらいで教育のデジタル化が進んできておるところでございます。文科省はデジタル教科書については、GIGAスクールが完成してそれが走り出して2024年にはという方向を示しているところですが、それまでも既にさいたま市では本年度中に10万人の子供たちに一人一台のデバイスを手に持ってもらって、それを学習のど真ん中に置いた教育改革を加速度的に進めているところがございます。今般のこの教科書採択で、文科省の方からお墨付きをいただいた全ての教科書については特にこの理科だけに限らずどれも間違いのないと思います。ですから、この理科の実験のことについても、実験の微妙なグラム数は違いますが、相対的に危険な実験ではないということは間違いありません。文科省検定本であるということをお大前提として、危険であるということはないというふうに思います。

教育のデジタル化を考えますと、この新興出版社啓林館のオリジナ

ルのデジタルコンテンツが、一番優れているというのは教科書の調査研究の中でずっと感じておりました。ただ、より安全性をとという点で議論をいただき、それとは別に是非デジタルコンテンツの優れた教科書という意味で、私は新興出版社啓林館の教科書をと、御意見を申し上げたいと思います。

大谷委員

A4スリム版の効用・効果あるいはその今後のサイズの問題、専門員長が説明したとおりなのかなと私思いましたので、子どもたちの使いやすい見やすさ、あるいは重さも含めて東京書籍を押ししたいと思います。

石田委員

各教科書に科学に関するコラムというのがありまして、お料理ラボとかお仕事ラボ、防災天災ラボ、深めるラボとか分かれているのが啓林館です。理科だけじゃなくて他の分野においても関連性のあるような項目が多く載っているのも、是非私は啓林館を押ししたいと思います。

細田教育長

長い議論となっておりますが、もちろん東京書籍の教科書について御推薦いただいている委員の方もおいでですが、全体を見ますと新興出版社啓林館の教科書に御賛同の委員が多いかと思えます。

特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

議論をまとめさせていただきたいと思います。甲乙つけがたい大変素晴らしい教科書だということは間違いございません。東京書籍の方は独特のサイズであり重さも軽いと、それから課題研究におきましても丁寧におさえている優れた教科書であると、ただ若干その実験についての安全性には配慮していく方がいいという御意見もございました。

一方、新興出版社啓林館は、QRコードが全て各単元にありまして、そしてそれを辿っていきますとかなりオリジナリティの高いグレードの高いデジタルコンテンツを使用しているということ、それから防災につきましてもかなり丁寧な分かりやすい扱いになっていること、そして最新の科学技術をふんだんに扱っていること、そういった意味で今日的な課題であるデジタル教育をどうしていくかという点で理科はデジタル教育をリードする教科科目でもございますので、新興出版社啓林館の教科書をとという方が、委員の皆さんの中では多いと私は考えております。理科は、新興出版社啓林館を採択するという事によろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、理科は、新興出版社啓林館を採択することとします。

保健体育

細田教育長 それでは、保健体育の教科書について協議検討を行います。
調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校保健体育の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された4種4点すべてについて調査研究をいたしました。それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍です。内容については、116から117ページまでを御覧ください。見開き2ページ1単位を学習することを基本とし、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」が学習の流れとして配置されています。「課題の解決」では、話し合い活動や資料の活用をすることで、思考力、判断力、表現力を育成しながら、理解を深めることができるような発問が設定されています。118ページからの章末資料では、学習したことをさらに発展的に学ぶことができる工夫がされています。資料については、1ページを御覧ください。各所にあるデジタルコンテンツの「Dマーク」が、一覧表にまとめられており、動画やシミュレーション、他教科リンクなどが用意されています。また、81から83ページまでを御覧ください。心肺蘇生法では3ページにわたって「胸骨圧迫」「人工呼吸」「AED」について正しい方法が示されています。表記・表現については、180から184ページまでを御覧ください。ユニバーサルデザインフォントを使用し、わかりやすく示されています。各ページに出てくるキーワードは巻末で解説されており、生徒が学習内容を振り返ることができるように工夫されています。

次に、大日本図書について御説明いたします。内容については、22ページから23ページまでを御覧ください。1時間の学習の流れが「学習のねらい」「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」となっており、資料を活用しながら学習できるように工夫されています。「トピックス」では、学習内容と関連の深い話題や身近な生活について取り上げられ、主体的に学習できる工夫がなされています。章末の「学びを活かそう」では、対話をとおして自分の考えをまとめ、記入する欄が設けられています。資料については、117ページを御覧ください。各章の「学習のまとめ」では、重要な言葉がまとめられており、用語の説明や掲載ページが記され、右下の「WEB マ

ーク」が示されている箇所は、学習に役立つ動画や資料、まとめの問題などが用意されています。106から109ページまでを御覧ください。心肺蘇生法では見開き3ページにわたって手順や方法が掲載されています。表記・表現については、60ページから61ページまでを御覧ください。各小単元で、左ページに本文、右ページに資料を掲載する形が基本となっており、本文と資料が分かれた構成で、要点がまとめられています。

次に、大修館書店について御説明いたします。内容については、50ページから57ページまでを御覧ください。課題を「つかむ」、本文を読んで「身につける・考える」「まとめる・振り返る」の流れで学習することができ、「実習」では、実生活の中で実践できる具体的な内容が示されています。54ページの「クローズアップ」では、生徒の悩みや自己の生活をより良くするための解決法等が示されています。56ページの「章のまとめ」では、知識・技能の確認、および思考・判断・表現に関する問題も掲載されており、生徒が学習を振り返ることができるように工夫されています。資料については、96ページから97ページまでを御覧ください。「けがの防止と応急手当」の「章とびら」では、自転車運転免許証や心肺蘇生法についてなど、さいたま市に関わる資料が掲載されています。111ページを御覧ください。コラムでASUKAモデルについて触れられています。また、下にある「保体情報館」から本文に関連した資料をインターネットで学習することができるように用意されています。表記・表現については、30ページから37ページまでを御覧ください。各項目見開き2ページで1単位時間となっており、紙面の色を変えて、本文と資料が分けられており、各見出しの最後にコラムや資料など色付きのマークで、資料との関連が示されています。

最後に、学研教育みらいについて御説明いたします。内容については、90ページから91ページまでを御覧ください。「学習の目標」「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」の流れで学習することができ、その時間で習得した知識を活用する学習活動ができるように工夫されています。各章のはじめに「保健体育と情報」のコーナーが設けられており、身の回りの様々な事象や情報が健康に関わっていることを認識するとともに、それらを健康の保持増進に生かす必要性や大切さに気付くことができるように工夫されています。資料については、124ページを御覧ください。心肺蘇生法の流れや、行い方に加えて、ポイントチェックシートも掲載されていることで、ペアやグループで確認しながら学習できるように工夫されています。デジタルコンテンツの「教科書サイト」には、実習の動画や関連する省庁のWEBページなどが紹介されています。また、126ページに

は、「コラム」でASUKAモデルについて触れられています。表記・表現については、42ページから43ページまでを御覧ください。章扉を見開きページとして、多くの関連写真と著名人の功績を掲載しています。また、各ページの右下に、本文の見開きの内容に関する職業が「JOB」で示されています。

以上で、中学校保健体育の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書の12ページをお願いいたします。

種目、中学校保健体育について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、大修館書店の2種です。

はじめに、東京書籍につきましては、鮮明な資料や口絵が掲載され、生徒の興味・関心を触発し、主体的な学びにつながるように工夫されている点、また心肺蘇生法について、「胸骨圧迫」「人工呼吸」「AED」などの内容が3ページに亘って示されている点などが推薦の理由でございます。

次に、大修館書店につきましては、表やグラフだけでなく生活に関連した情報資料などが示され、学習したことをさらに深める工夫がなされている点、心肺蘇生法について、胸骨圧迫の仕方や注意点、AEDの操作等の他に、コラムでASUKAモデルに関して触れられている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

保健体育の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、見開きに1時間の主な流れが載っており、流れに沿った学習ができる。大日本図書、写真や図が豊富で見やすく、興味・関心を持ちやすい。大修館書店、説明やイラストが多く示され、見やすく分かりやすい。学研教育みらい、文字や図が見やすく、分かりやすい、などでございます。なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、12ページにまとめておりますので御覧ください。

以上でございます。

細田教育長 以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員 東京書籍が見開き1ページですね。Dマークのコンテンツ一覧表がありますが、こんなに詳しく記載されている教科書はないと思います。調査専門員長、どうですか。

調査専門員長 ただ今のデジタルコンテンツの件ですが、東京書籍では今日的な課題に関わる資料を多く掲載しています。章末資料が大変豊富でデジタルコンテンツが充実しており、1ページの内容について50のDマークコンテンツで掲載されています。その他の教科書でも大修館書店では26ページから27ページまでを御覧ください。各章の最後にはまとめの項目があり、ページを設け知識・技能の確認、思考力・判断力・表現力の育成、生活への応用、学習の振り返りができるようにしてあります。

石田委員 大修館書店の私が気に入ったところは、33ページのコラム「心拍数の正しい図り方」ですね。東京書籍は、感染症対策について、デジタルコンテンツで分かりやすく説明されている点がよいと思いました。

野上委員 先生方が指導しづらいのが性教育のことだと思うんですけども、この点ですね、指導しにくいところをきちんとやっているコンテンツが含まれているのが東京書籍だと思います。若く、学校を卒業して間もない先生方は、子どもたちにどのように、どういうふうに教えていか悩まれることもあると思いますが、真正面から取り組んでいるのは東京書籍だと思います。また、石田先生が仰った感染症の予防が150ページに、動画で示されておりますので、この二点からして東京書籍がよいと思っています。

大谷委員 二人の委員の皆さんと違うことを話すのは誠に気が引けるんですけども、私は子どもたちに、最悪の判断だけはしてほしくない、我々はそうならないように導いていかなければならない。これが一番だろうと思っています。従いまして子どもたちの心の問題、一番最初はストレスということになるのかもしれませんが、それに対してどのように取り上げられているかというところを比べた場合、もちろん東京書籍もありますけれども、大修館の方はストレスを少しでも軽くするための、具体的な体操やエクササイズが、具体的に分かりやすい方法で書かれている。そして、さらには内藤大助さん、かつてのボクシン

グの世界チャンピオンの言葉として写真入りで、相談は格好悪くないんだよと、誰でもいいからまずは相談してほしいというようなことを訴えている。お友達がいつもとちょっと様子が違ったときの対応の仕方、直接声を掛けるときはこうだ、声を掛けにくいときはどうなんだ、上手な気遣いの仕方が非常に具体的に書いてあります。さらに24時間こどもSOSダイヤル等までを記載し、案内をしている。我々は最悪の判断を避けるように指導すると、そういう意味ではこの教科書の教材が上手く出来ていると思ひまして、大修館書店を推薦したいと思ひます。

武田委員

東京書籍の方でお話をさせていただきたいのですが、先ほどお話がありましたように、感染症のことが非常に充実しているということで、今回の検定教科書というのはコロナの前の検定なので、今回どの教科でも、コロナ後の世界の対応を求めるのは難しいことなのですが、ただこの東京書籍の151ページに、感染症予防のところがございますが、全体として感染症の扱いが非常に充実しております。151ページに、歴史的なデータが出ていまして、1918年のスペイン風邪のときに、アメリカのセントルイスとフィラデルフィアでの死亡者数に大差があり、そのグラフで見るとセントルイスでは当時の市長が発生率2.2%の段階で緊急事態宣言を出し、その後ものすごい死者数が出たフィラデルフィアと違って、最小限に抑えることが出来たというグラフが載っております。たまたま今回実情にヒットしたということではありますが、コロナが世界の文化や教育を大きく変えてしまっているこの事態で、子どもたちがどういうことを考えるんだろうというところに、社会的に必要な情報に関わるというのはメリットではなかろうかと思ひます。

柳田委員

大谷委員と同じく、メンタル面のところで、大修館がすごく丁寧だと思ひました。また、大修館は、さいたま市や埼玉県のことが数多く掲載されているところも良いと個人的には思ひています。

細田教育長

今、推薦いただいた2社につきまして、それぞれの強みのお話が出ていますが、私も意見を言わせていただきますと、東京書籍は、世の中がこの様な事態になっていることを誰も予想していなかったときの教科書作りだったわけですがけれども、どの教科書よりも感染症につきましての扱いが充実していると思ひます。それからさらにデジタルコンテンツにつきましても、この2社を比べますと、東京書籍がかなり充実していると思ひますので、東京書籍がよいと一委員としては考えておるところでございます。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

その2社につきましてそれぞれの強みでお話をいただいているところでございます。大修館書店のメンタル面へのアプローチの扱いについては素晴らしいものがあると思います。子どもたちの心の問題について、この全ての教科書がそれぞれ扱っているところですが、大修館のエクササイズについて言及しているというところも素晴らしいと思いますが、今日的な課題に正対している教科書がどちらかというふうに考えますと東京書籍の感染症についての扱い、デジタルコンテンツ、そして性教育についても今若い教員が非常に増えてきているさいたま市におきまして、この性教育について正面から取り上げることが難しく思う教員もございますので、この教科書の力を借りてしっかりアプローチするという意味でも、東京書籍が優れているという御意見が多かったと思います。つきましてはこの審議の結果、保健体育については東京書籍を採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、保健体育は東京書籍を採択することとします。

技術・家庭（技術分野）

細田教育長

それでは、技術・家庭（技術分野）の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校、技術・家庭（技術分野）の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された3種4点全てについて調査研究をいたしました。

まず、東京書籍でございます。内容については、76ページから77ページを御覧ください。「問題の発見、課題の設定」「設計・計画」「製作・制作・育成」「評価、改善・修正」の流れを統一的に示すとともに「問題解決カード」としてワークシート例が掲載されており、生徒自身の問題解決に導くための工夫がされています。また、79ページを御覧ください。「技術の匠」で、実際に社会で活躍している技術に携わる人からの話が記載されていることで、技術への関心を高めるように工夫されています。資料は、18ページから19ページまでを御覧ください。各編の導入や1章では、身の回りの製品や社会にお

ける技術の最適化の例を取り上げ、既存の技術の工夫を読み取ることができるようになっています。また、インターネットを活用して学習する場面や、関連する他教科の内容をコンテンツとして見ることができるDマークが教科書の各ポイントに表記されています。表記・表現については、全体をとおして始めの活動やまとめの活動の位置を固定したり、問題解決例のページのデザインを統一したりして見やすいようにレイアウトの工夫がされています。

次に、教育図書について御説明いたします。内容については、22ページから23ページまでを御覧ください。單元ごとに「見つける」「学ぶ」「振り返る」が設定されており、学習のステップを身に付けるとともに、技術の見方・考え方を養えるように工夫されています。また、各編のまとめ「振り返る」では、技術の問題解決について考えたりまとめたりすることで、思考力・判断力・表現力の評価ができるようになっています。資料については、別冊「技術ハンドブック」を御覧ください。どの実習題材でも基礎的な技能が参照できるように丁寧に解説し、必ず守るべき安全事項についても学習できるように工夫されています。また、二次元コードが教科書とハンドブックの各ポイントにあり、深める内容と動きの確認ができるデジタル資料を見ることができます。表記・表現については、106ページから109ページまでを御覧ください。各小題材の導入部分で、キーワードが設定されており、青文字の部分とリンクして、重要語句の確認ができるように工夫されています。

最後に、開隆堂出版について御説明いたします。内容については、158ページから159ページまでを御覧ください。身の回りにある技術を調べる活動があり、製品と結び付いた問いかけでは「技術に利用されている工夫」や「技術のしくみ」に気付かせるとともに、「既存の技術の原理・法則・しくみ」などについて学習させることで知識・技能の基礎・基本が習得できるように工夫されています。「調べてみよう」や「実験」、「課題」等から、アクティブ・ラーニングの視点に立ち、生徒が積極的に取り組む動機づけがされるように工夫されています。資料については、270ページを御覧ください。287ページまでが巻末資料になっており、内容が豊富で、プログラミングや日本各地の伝統的な技、工芸についての資料があり、興味・関心を引き出し、知識が定着するように工夫されています。また、二次元コードが教科書の随所に表記されており、関連した動画や資料を細かに確認することができます。表記・表現については、114ページから115ページまでを御覧ください。それぞれの題材で、課題設定から解決まで生徒が主体的に取り組めるように、問いかけやヒントなどを写真やイラスト、図を使って分かりやすく学習できるように工夫されています。

す。

以上で、中学校、技術・家庭（技術分野）の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

選定委員会報告書、13ページをお願いいたします。

種目、中学校、技術・家庭科（技術分野）について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、開隆堂出版の2種です。

はじめに、東京書籍につきましては、安全面や衛生面等について、一目で見て分かるように工夫がされている点、また、他教科や小学校とのつながりについてマークを用いて示し、教科間、学校種間の連携が図れるように工夫されている点が推薦理由として挙げられます。

次に、開隆堂出版につきましては、作業時の安全を常に意識できるように、安全に関する全体像や写真、イラストなどが示されている点、また課題設定から解決まで主体的に学習に取り組めるように、写真や図などにより、問いかけやヒントが明確に示されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

技術・家庭（技術分野）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、導入、基本、まとめなどの学習の流れが理解しやすい。教育図書、付属のハンドブックが分かりやすい。開隆堂出版、身近な製品が実例として示されており、イメージがしやすい、などございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、13ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

大谷委員

この2社、東京書籍と開隆堂のQRコードの数がどうなっているのか、そしてもう一つはQRコードというものの数が多ければいいとい

うものじゃないような気もするんですけども、先生方は指導で生かされているのか教えていただけますか。

調査専門員長

QRコードにつきましては、まず3社とも授業の取り組みだけでなく、復習や家庭で実践をする際に授業で習ったことの振り返りとして十分効果が期待できると考えております。どの教科書もそれぞれ出ていますが、東京書籍は合計5個のQRコードがありましてコンテンツは36個、教育図書は合計54個で、開隆堂出版は合計58個という数になっています。

細田教育長

デジタルコンテンツの数が東京書籍は36個ということですか。開隆堂出版が58個ということですね。

大谷委員

今の2社でも3社でもいいんですが、重さについて教えていただけますか。

調査専門員長

東京書籍は610g、開隆堂出版については570gとなっております。

大谷委員

今のお話を受けまして、私といたしますと先ほど選定委員長からもお話がございましたように、主体的学習に取り組むことができるように問いかけやヒントや云々と、工夫がされているということも相まって、要は使いようだと思いますけど、コンテンツの数や重さ、結構これは重視するんですけども、これも含めまして私は開隆堂にしたいと思います。

石田委員

開隆堂の動画は、各單元ごとにありまして、関連した動画やコンテンツも見ることが出来、非常に良く分かります。それから118ページに栽培及び栽培カレンダーというのがあるんですね。色んなものが載っておりまして、この時期にこういうものが植えられると、例として苺に関しますと、栃木・福岡・静岡の名産であるとしっかり記載されている。圧倒的に開隆堂の教科書が便利だなと思いました。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

今、委員の皆さまからいただきました御意見では、デジタルコンテンツの充実からも、開隆堂出版の教科書がということでございます。あとは、重さということもでございます。そして、私自身もこれからICTのインフラが各学校に整ってくると、技術分野だけでパソコンを

使うということは全くなくて、全ての教科でデジタルを真ん中に置いた授業を展開することになりますけども、ただ子どもたちのITのリテラシーを、基本的なところを高めていく効果をなす教科であることは間違いありません。このような論点から審議の結果、技術・家庭(技術分野)は、開隆堂出版を採択してもよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、技術・家庭(技術分野)は開隆堂出版を採択することとします。

技術・家庭(家庭分野)

細田教育長 それでは、技術・家庭(家庭分野)の教科書について協議検討を行います。

調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長 中学校、技術・家庭(家庭分野)の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された3種3点全てについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に御説明いたします。

まず、東京書籍でございます。内容については、20ページから21ページまでを御覧ください。各編の冒頭には、「この編で学ぶこと」「家族・家庭の基本的な機能の例」「生活の営みに係る見方・考え方の例」が示され、中学校での学習の見通しを持たせて問題解決ができるよう工夫されています。また、54ページから55ページまでを御覧ください。「いつも確かめよう」で、実習や生活での実践に必要な、必ず身に付けさせたい基礎的・基本的な知識・技能をまとめて、いつでも確認しやすいように工夫されています。資料については、35ページから37ページまでを御覧ください。食品の概量を視覚的に捉えられるよう、実物大の野菜の「手ばかり」「目ばかり」が写真で示されています。また、教科書の各ポイントにデジタルコンテンツを利用する場面では、Dマークが表記されており、動画やシミュレーションなどを用いて、効果的に学習を進められる工夫がなされています。表記・表現については、212ページから213ページまでを御覧ください。子どもの成長に関わる大人のイラストには、父母、祖父母など様々な大人を登場させ、様々な人との関わりの中で生徒が成長することが理解できるよう工夫されています。

次に、教育図書について御説明いたします。内容については、74

ページから75ページまでを御覧ください。「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」の流れで実践的・体験的に知識や技能を身に付けることができるよう工夫されています。また、78ページから79ページまでを御覧ください。章末の「学びを生かそう」では、「やってみよう」や「つくってみよう」で身に付けた知識・技能を生かし、生活を工夫し創造する力を身に付けながら、自ら課題に取り組めるよう工夫されています。資料については、155ページを御覧ください。和食に使われる様々な「だし」の材料の写真が提示され、「だし」のイメージを持ちやすいよう工夫されています。また、知識・技能を確実に身に付けられるよう、学習を補うコンテンツやホームページを参照できる二次元コードが表記されています。表記・表現については、58ページから61ページまでを御覧ください。幼児との触れ合いの準備、マナー、安全・衛生に関する注意点などが、イラストと簡潔な説明文で示されており、生徒が理解しやすいように工夫されています。また、「リンク」「安全」「環境」マークで、他の学習との関連が分かるよう工夫されています。

最後に、開隆堂出版について御説明いたします。内容については、116ページから117ページまでを御覧ください。調理実習例に「調理方法Q&A」が掲載されており、調理操作の科学的な説明がなされています。また、196ページから197ページまでを御覧ください。「製作の基礎・基本」では、布を用いた物の製作に必要な説明があります。生徒が自らの生活において、調理・製作の基礎的・基本的な知識を活用できるよう工夫されています。資料については、222ページから223ページまでを御覧ください。図、イラスト、写真が多く使用されており、課題を解決するための手がかかりや内容の理解を助ける工夫がされています。また、二次元コードがページ右下に表記されており、動画や資料等のデジタルコンテンツを用いて、効果的に学習が進められるように工夫されています。表記・表現については、114ページを御覧ください。小題材名が「ますます好きになる肉の調理」のように、生徒の興味・関心を引き出すための表現の工夫がされています。また、「他教科」「安全」「衛生」「防災」といったマークにより、注意や配慮、他の教科との関連が分かりやすくなるよう各種表記の工夫がされています。

以上で、中学校、技術・家庭（家庭分野）の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは、選定委員会報告書の14ページをお願いいたします。

選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告いたします。

推薦する発行者は、東京書籍、開隆堂出版の2種です。

まず、東京書籍につきましては、実習や生活での実践に必要な基礎的・基本的な知識・技能が、いつでも確認できるようにまとめて示されている点、また写真等を実物大で示すことによって、生徒が実感を持って学習することができるように工夫されている点などが推薦理由でございます。

次に開隆堂出版につきましては、実践的・体験的な活動をとおして、知識や技能を生活に生かし問題解決に向けて取り組めるよう工夫されている点、また図や写真が多く示され、課題解決の手がかりとして内容の理解を深めることができるよう工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

技術・家庭（家庭分野）の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、ガイダンスの内容が充実している。教育図書、イラストや図、写真が豊富に使用されている。開隆堂出版、各領域に「学習のまとめ」が設定されている、などでございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、14ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

大谷委員

開隆堂についてなんですけれども、例えば59ページLGBTについて中学生が話し合うという教材があるんですね。私は極めて素晴らしいことだと、やっぱり多様な人々で社会は多様な考え方で社会は構成されている、様々な考え方を受け入れて、それで社会は初めて成り立つという意味で大変良い教材だと私は思いました。それともう一つはSDGsを扱っているのも、この教科書の良さであります。また衣食住の衣における伝統文化の取扱いも一番充実しております。私は開隆堂がよろしいかと思えます。

石田委員

開隆堂の教科書には、74ページから食生活、睡眠についての生活

習慣が詳しく載っております。中学生の運動状況も載っており、しっかりと生活習慣を身に付けようと教科書に載っておりますで大変良いと思います。

武田委員

開隆堂は欄外に豆知識というコラムが小さく毎ページ載っていて、東京書籍の方は生活メモということで、やはり欄外で子どもたちが普段の暮らしと家庭科を関連させられるという配慮がされており、どちらもよろしいと思いますが、見るところ開隆堂の方が話題として国際理解とか異文化に関する記述が非常に多いので教科横断的には英語ともリンクする部分で、ここを見ると開隆堂の方が楽しいかなというふうに思いました。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

家庭分野の学習というのは、社会との関わり、保健や生活ときには経済、本当に多岐に亘る内容について横断的に扱うという特性があると思いますので、各委員より御指摘をいただきました高齢者との関わり合い、GDPやSDGsや国際理解や異文化等に多岐に亘っている内容をバランスよく扱っている点で開隆堂出版の教科書について御賛同いただいた意見がたくさん出ております。審議の結果、技術・家庭（家庭分野）につきましても開隆堂出版を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、技術・家庭（家庭分野）は開隆堂出版を採択することといたします。

英語

細田教育長

それでは、英語の教科書について協議検討を行います。調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校、英語の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された6種18点について調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍です。内容については、2年16ページを御覧ください。Unit Activityという単元のまとめの活動となっ

ております。1つの単元の中で、基本となる文法事項を系統的に学び、最後のまとめとして目的や場面に合わせて表現をする学習活動が設定されており、総合的なコミュニケーションの力を育成するよう工夫されております。資料については、2年134ページを御覧ください。小学校で触れた主な語630語が別に示されております。各ページにも、「小学校の単語」と示されており、小学校における学習を確認し、整理することができるよう工夫されております。表記・表現については、3年57ページを御覧ください。A4判全面を使用したUnitの扉の大きな写真はインパクトがあり、生徒が学習に向かう意欲を高められるよう工夫されております。

次に、開隆堂出版について御説明いたします。内容については、2年60ページを御覧ください。単元の導入に2コマ漫画を使うことにより、新しい文法事項を使用場面の中で分かりやすく学ぶことができるよう工夫されております。また、その単元に学ぶ文法事項が1ページにまとめて提示されておりますので、関連する文法事項を一括して導入できる点が特徴として挙げられます。資料については、2年巻末を御覧ください。巻末にアクションカードがあり、基本的な語彙・表現を習得するための活動を簡単に行うことができるほか、様々な活動の可能性があり、活動を補助する、深めるための工夫がされております。表記・表現については、3年38ページを御覧ください。2年生から本文には活字体が使用されておりますが、題材により、メモ、手紙、ポスターには、手書き風の書体を使うなど、表記が工夫されております。

次に、三省堂について御説明いたします。内容については、2年80ページを御覧ください。GETで文法事項を学んだ後、本ページのUSEでその知識・技能を活用する活動に取り組むという形で学習の流れが統一され、4技能5領域のバランスがよく、豊富な言語活動が設定されております。書く活動では、学び合いも取り入れるなど工夫されております。資料については、2年巻末付録45ページを御覧ください。「会話を進める表現」として即興で伝え合う力を養うTalkのページで活用できる資料等があり、生徒同士が協力して学ぶことができる工夫がされております。表記・表現については、3年78ページを御覧ください。本文は、読み物資料を除いてユニバーサルデザインフォントで3年間統一されておりますが、内容に応じて筆記体も交えるなど、分かりやすく認識できるよう工夫されております。

次に、教育出版について御説明いたします。内容については、2年110ページを御覧ください。単元はPartごとに分かれ、単元ごとの目標も左上に明記されており、学習目標を明確にして取り組むことができるよう工夫されております。また、各ページの新出の文法事

項や単元の最後にある文法事項のまとめも丁寧に解説されており、学んだことを確認できるよう工夫されております。資料は、2年129ページを御覧ください。即興のやりとりのための表現集に赤色マスキングシートが用意されているほか、身近なものを説明する表現活動に使えるカードが巻末にあり、基礎の定着と同時に、発信する力を身に付けられるよう工夫されております。表記・表現については、1年102ページを御覧ください。このページから本文は活字体となりますが、新出単語や右のページの活動などには3年間ユニバーサルデザインフォントを引き続き使用するなど、分かりやすさを意識したつくりとなっております。

次に、光村図書出版について御説明いたします。内容については、2年78ページを御覧ください。左ページに本文、右ページに言語活動と基本文で構成され、基本事項の定着と総合的な英語力を育めるよう工夫されております。また、本文は、登場人物の4名が3年間で成長していく物語となっており、楽しく読み進められるよう工夫されております。資料については、2年128ページを御覧ください。帯教材として、単元で学習した内容を自分の言葉で伝えるStory Retellingや、会話に役立つ表現が示されているLet's Talk!など、即興的なやり取りを行うための教材が充実しております。表記・表現については、3年64ページを御覧ください。2年生からは本文は活字体、活動はブロック体となっておりますが、こちらのポスターのように様々な書体を使用して生徒の興味を高めるなどの工夫が見られます。

最後に、新興出版社啓林館について御説明いたします。内容については、2年94ページから95ページまでを御覧ください。左ページのGet Readyで文法事項に慣れ、右ページのPractice、Useと段階的に知識、技能の活用、定着を図れるように3年間をとおして構成され、学習が進めやすくなるよう工夫されております。資料については、2年136ページを御覧ください。各パートで必要となる語彙が、場面ごとに豊富に示されており、基礎・基本の定着を図れるよう工夫されております。表記・表現については、3年80ページを御覧ください。こちらは3年の後半で扱うページですが、3年間を通じてパートの構成が同じであり、ほぼ活字体で統一されているため、読みやすいよう配慮されたつくりとなっております。

以上で、中学校英語の説明を終了いたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは選定委員会報告書の15ページをお願いいたします。

種目、中学校英語について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、東京書籍、開隆堂出版の2種でございます。

東京書籍につきましては、単元内で一貫したつながりをもった構成となっており、教科書に書くスペースを多く設定するなど学習したことを総合的に活用できるよう工夫されている点、また1年生では、小学校で扱った内容などが網羅されており、小学校との連携が図れるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、開隆堂出版につきましては、英文、英単語の量、イラストの大きさや配置など、全体的にバランスがよく、3年間をとおして、対話や発表を通じた学び合いにより、4技能5領域の統合的な育成を図れるように工夫されている点、また1年生の初めに、小学校での既習事項に関する復習のページが多く設けられており、小学校との接続が図られるように工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

英語の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたします。

東京書籍、小中の接続が重視され、スムーズに移行できるように工夫されている。開隆堂出版、各単元で4技能5領域がバランスよく構成されている。三省堂、題材が豊富で、生徒の関心意欲を喚起しやすい。教育出版、3年生でディベートが題材とされており、本文が充実している。光村図書出版、自己表現しながら様々な活動を行える帯活動がある。新興出版社啓林館、内容や構成に配慮し、幅広く取り組める内容である、などでございます。なお、各学校からの研究所見の概要につきましては、資料C、15ページと16ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

開隆堂の英語の仕組みというのがありまして、1年生35ページ、一般動詞・否定文・基本文、2年生57ページ、比較最上級などは、

色分けしてあるし非常に分かりやすいかなと思いました。あと一点確認です。教科書には最後の方に単語がありますが、辞書は使わないんですか。

調査専門員長

辞書指導については、今でも授業の中で必ず扱っておりますので、使わないことはございません。ただ、教科書の後ろで学んでいる子も多いと認識しております。

石田委員

英語の仕組みというのはどうですか。

調査専門員長

各社とも文法事項のまとめを単元の最後につけております。それについては各教科書、同じように丁寧に行っております、文法の扱いについては良くまとめられているものが多いかと思えます。

大谷委員

私、本当にささやかなんですけども、ホームステイをやったことがあります、コミュニケーションというのは身振り手振りとか単語の羅列でも、もちろん通じるんですよ。だけど、本当に通じているかどうかというの不安ですよ。どういうときに必ず伝わっているかという、やっぱり文法的に正しい文法、語法で話せた場合は絶対伝わっているんですよ。開隆堂の英語の仕組みというのが非常に良く出来ていると思えます。例えば3年生の83ページ、Whichについてですね。先行詞は物・事柄の場合に使われます。先行詞なんて言葉を使って、あるいは目的格の関係代名詞は省略されることがあります。今の英語を使う人は、こういうのは、もう過去のものだと言われそうなんですけども、けどやっぱりこういう理解が必要なんじゃないかなと。学びの早いお子さん方には、絶対必要じゃないかなと思えます。また、99ページでは、きちっと仮定法過去ということのをこれだけ明記し、そしてピンクとブルーで明確に構造分けをしているというのはよろしいと思えます。そういった点で、私は開隆堂がよろしいかと思えます。

武田委員

今さいたま市は、英語教育を頑張っているところではあるんですけども、やはり英語は苦手な子の立場というものを最大限考えるのが学校教育の使命であると思えます。そういう視点から見ますと、観点が3つあると思うんですけど、1つ目は、やはり教科書のレイアウト。パッと開いたときに書かれている情報の量が多すぎると「英語は嫌い」みたいな気持ちにならないかなというふうなところで、ページごとの適切な字の大きさであるとか、そもそも勉強しようという気になるという、東京書籍は、丁寧なだけに情報量が多少多すぎて、圧倒さ

れる感じかなと少し気になっております。2つ目が今、両委員さんからお話がありました文法についてですが、私自身は世代ということもあるのかもしれないですが、やっぱり英語教育の根幹は文法だと思っておりますので、やはり文法が子どもたちに分かりやすいということは一番大事なことだと思っております。その点では、開隆堂というのは前回採択した時もそうだったんですけど、やはり他に比べますと、本当に子どもたちに分かりやすい形で、説明がきちんとまとまっているということで、今回のコロナの関係で、自分の家で勉強するというふうなところはクローズアップされてくると思いますので、そういうことで英語の仕組みが充実している点で開隆堂はいいと思います。あと3つ目の観点として活動量ですけども、例えば啓林館など非常に厳選していて無駄がないということもありますし、東京書籍はちょっと多いかなということで、教科書だから全部やらなきゃというふうに先生方思ってしまうと、忙しくなり子どもたちもあたふたしてしまわないかと、少し気になっております。この活動量に関しましては、さいたま市はG・Sというのをずっとやっておりますので、あまり多すぎない方がG・Sと合わせやすいのかなということを考えますと、今回の開隆堂の主要場面が、漫画で繰り返して出てきて、それから文法という形がG・Sと重なるという形なので開隆堂が合わせやすいのかなと思います。他にも個人的には、三省堂の付録にも付いてますが、会話を進める表現が非常に使いやすいところだと、大学の英会話の授業でもやりますので、中学校からこういうものに親しむというのは会話を進めていくのに本当にいいであろうと思いますし、同じように教育出版の即興表現、先ほど赤いカードがありましたけど、非常に魅力的だなというふうに思っております。全体的なバランス、特に英語が苦手な子もきっちりついていける教科書という見通しが持てるものとしては、開隆堂がよろしいと思っております。

細田教育長

本市の場合はやっぱりG・Sとの関係性が非常に重要になってくると思います。この教科書と、私たちのオリジナルのG・Sのテキストがぶつからないように喧嘩しないようにというのは、喧嘩しちゃいますと子どもに負担になりますので、そういった意味では開隆堂出版の教科書は変な癖もなく、さいたま市のG・Sと合わせやすい教科書かなと感じております。また、英語の仕組みなんですけれども、本市のように先進的に英語教育を小学校1年生のときからやっていると、文法を系統立てて勉強をしないまま1年生から6年生まで英語にさらされている中で、中学生になって今まで1年生から6年生まで楽しくて歌ったり踊ったり会話したりしながら身につけてきたものが仕組みがこうだったというふうに、系統立てて、頭の中で整理をされる

時間が持てることによって定着が早くなるというような側面もあります。そういった意味でも文法の取扱いが分かりやすい教科書ということで、開隆堂出版が良いと思っております。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

各委員さんから開隆堂出版の教科書について様々な強みの御意見をいただいております。全て繰り返すことはございませんけれども英語の仕組み、文法の取扱いが分かりやすく、何よりも武田委員より発言がありました英語が苦手な子にもトゥーマッチにならない内容であるということは大変よいと思います。そして活動量が妥当だということでも本市のG・Sと上手くコラボレーションができるのではないかといい御意見でございます。

英語は、開隆堂出版を採択してよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、英語は開隆堂出版を採択することといたします。

道徳

細田教育長

それでは、道徳の教科書について協議検討を行います。調査専門員長から調査研究結果の報告をお願いします。

調査専門員長

中学校、道徳の教科用図書調査専門員会では、教科書目録に掲載された7種27点すべてについて調査研究をいたしました。

それでは、教科書目録順に、御説明いたします。

まず、東京書籍です。内容については、3年生の3ページから6ページの見開きページを御覧ください。巻頭に「話し合いの手引き」を掲載し、授業の進め方の道筋を示しており、体験的な学習として役割演技をとおして深く考えることができるように工夫されています。また、71ページを御覧ください。「いのちを考える」をテーマに3つの教材を連続した時間で行うことで、重点化を図り生徒の考えを深めることをねらっています。資料については、2年生の126ページ、127ページを御覧ください。迫力を出して生徒の心に訴えたい教材では、写真を紙面全体に載せ、臨場感を出す工夫が見られます。表記・表現については、1年生の34ページを御覧ください。右下のページ番号の横に他教科との関連についてはリングのマークと教科、二次元コードをとおしてウェブコンテンツを活用できるDのマークが掲載

されています。

次に、教育出版です。内容については、1年生の14ページを御覧ください。教材の冒頭には生徒への問いかけの言葉を掲載し、学習のねらいを明確にして教材を読み進めることができるよう工夫しています。また、19ページの教材末尾には「学びの道しるべ」を設け、教材理解だけでなく、物事を自分に引きつけて考える際の助けとなる問いが示されています。64ページを御覧ください。イチロー選手の生き方に触れる教材を掲載するなど、自分の将来に目標や理想を持ち、挑戦していくことをねらいとした教材が多く設定されています。資料については、3年生の176ページを御覧ください。さいたま市の大宮盆栽村に関連した教材が掲載されており、興味・関心を持って取り組むことができます。表記・表現については、2年生の25ページを御覧ください。左下のページ番号の上に、二次元コードをとおしてウェブコンテンツを活用できる「まなびリンク」のマークが掲載されています。

次に光村図書です。内容については、1年生の2ページ、3ページの目次を御覧ください。1年間を3つの「シーズン」に分け、ユニットのテーマと関連させ、生徒の成長に合わせた学習内容の配置がされています。また、全学年をとおして、特に「いじめ」や「情報モラル」等の現代的な課題に関する教材に重点を置き、ユニットを組んで掲載されています。33ページを御覧ください。「考えよう」の中で目当てを示し、生徒が教材をとおして何を学ぶのかをはっきりと意識できるように構成しています。資料については、2年生の145ページを御覧ください。新聞、歌詞、マンガなど様々な教材があり、生徒が、興味・関心を持って教材について考えられるような工夫が見られます。表記・表現については、3年生の72ページを御覧ください。教材の題名の下に二次元コードが掲載されているため、読んですぐにウェブコンテンツにつなげることができます。

次に、日本文教出版です。教科書と別冊「道徳ノート」で構成されています。内容については、3年生の2ページを御覧ください。「道徳科で学ぶこと」「道徳科での学び方」、次ページには「この教科書で学ぶテーマ」を紹介し、学習内容を理解した上で進められるような工夫が見られます。42ページを御覧ください。「プラットホーム」で、教材ごとに立ち止まり、別の視点から改めて道徳的価値を捉えることができるようになっています。別冊「道徳ノート」の3ページを御覧ください。自分や友達の考え方を記入する欄が設けられており、話し合い活動の際に多面的・多角的な視点で考えを深められるように工夫されています。資料については、1年生の1ページにある目次を御覧ください。「いじめと向き合う」というテーマで、7つの教材をとおし

て考え、話し合う工夫がされています。表記・表現については、目次の下にある二次元コードをとおして、ウェブコンテンツを活用することができます。

次に、学研教育みらいです。内容については、1年生の2ページと3ページを御覧ください。「道徳で学ぶこと・考えること」「考えを深める4つのステップ」を提示して、「考え、議論する」道徳を充実させるための学習のポイントが具体的に紹介されています。37ページを御覧ください。「深めよう」では、問題解決的な学習、体験的な学習を教材と関連させて、授業が進められるようになっています。また、他にも「クローズアップ・プラス」として様々な資料や問題の提示があり、考えや視野を広げていく工夫が見られます。資料については、3年生の146ページを御覧ください。生徒の興味を引き出しやすいマンガなどを用いて、生徒が考えやすいよう工夫されています。また、「命」と「いじめ」については数多くの教材を取り上げ、重点を置いて話し合いを深める構成になっています。表記・表現については、2年生の142ページを御覧ください。右下のページ番号の横に、QRと書かれたマークが掲載され、二次元コードをとおしてウェブコンテンツを活用できることを示しています。

次に、廣済堂あかつきです。教科書と別冊「道徳ノート」で構成されています。内容については、2年生の162ページを御覧ください。巻末に、現代的な課題に係る内容のページを設けることで、多面的・多角的な視点から生徒が考えを深めていくことができるよう工夫されています。102ページを御覧ください。「考える・話し合う」では、生徒が自ら問題追及への意欲を高められるように工夫しています。資料については、別冊「道徳ノート」の巻頭を御覧ください。1ページから25ページにはアンケート結果や写真、偉人の言葉などが道徳教育の内容項目ごとにまとめられており、授業で考える参考にすることができます。さらに、26ページ以降は、自己を振り返るページが多く掲載されています。表記・表現については、1年生の15ページを御覧ください。右下に、「インターネット」の記載があり、二次元コードをとおしてウェブコンテンツを活用できることを示しています。

次に、日本教科書です。内容については、1年生の4ページから6ページを御覧ください。「道徳科って何を学ぶの?」「教科書の使い方」として、道徳の時間の学習の進め方についてのオリエンテーションがあります。巻頭の目次は、道徳教育で指導すべき内容を整理した「4つの視点」ごとに教材がまとまって配列されています。3年生の74ページを御覧ください。様々な意見や考えを載せた教材があり、道徳性を支える資質・能力を育成する構成になっています。資料について

は、1年生の130ページを御覧ください。絵だけのページがあり、多面的・多角的に考えられ、話し合いをとおして違いを認め合える内容になっています。表記・表現については、未習の漢字にはふり仮名が付けられており、全体的にシンプルですっきりとした構成になっています。

以上で中学校道徳の説明を終わりにいたします。

細田教育長

続いて、選定委員長から2種又は3種の推薦について報告をお願いします。

選定委員長

それでは選定委員会報告書の16ページをお願いいたします。

種目、中学校道徳について選定委員会の調査研究結果を、教科書目録順に報告します。

推薦する発行者は、教育出版、学研教育みらい、廣済堂あかつきの3種です。

はじめに、教育出版につきましては、教材の末尾に「学びの道しるべ」を設け、教材の理解だけでなく物事を自分に引きつけて考えたり、多面的・多角的に考えたりする際の助けとなる問いが示されている点、また、さいたま市にゆかりのある詩人や大宮盆栽村など、さいたま市や埼玉県に関連した教材が多く掲載されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、学研教育みらいにつきましては、巻頭に「道徳で学ぶこと・考えること」「考えを深める4つのステップ」を提示し、「考え、議論する道徳」を充実させるためのポイントが分かりやすく示されている点、「深めよう」のページでは、問題解決的な学習、体験的な学習を教材と関連させて、授業が進められるように設定されている点などが推薦理由として挙げられます。

次に、廣済堂あかつきにつきましては、巻末の現代的な課題に係る内容のページを設けることで、多面的・多角的な視点から生徒が考えを深めていくことができるように工夫されている点、また別冊「道徳ノート」では、アンケートの結果や写真、偉人の言葉等が内容項目ごとにまとめられており、考える際に参考にできるよう工夫されている点などが推薦理由として挙げられます。

以上でございます。

細田教育長

続いて、学校の調査研究結果について事務局から報告をお願いします。

指導1課長

道徳の各学校における主な研究所見を、教科書目録順に報告いたし

ます。

東京書籍、教材の内容が多岐に亘り充実している。教育出版、1時間の学習の流れが分かりやすく示され、見通しを持ちやすい。

光村図書出版、文章だけでなく様々な情報が掲載され、自分事として想像しやすい。日本文教出版、道徳ノートが付属されていて、使いやすい。学研教育みらい、身近な内容や現代的課題を扱った教材が多く、興味・関心を引きやすい。廣済堂あかつき、内容が精選され、学習者が意見を出しやすい教材が多い。日本教科書、資料が多く掲載されているため、重点項目を選びやすい、などございます。

なお、各学校の研究所見の概要につきましては、資料C、17ページと18ページにまとめておりますので御覧ください。

以上です。

細田教育長

以上の説明を踏まえまして、協議を行いたいと思います。委員の皆様は、御質問や御意見をお願いいたします。

石田委員

学研みらいですが、1年生の141ページ、クローズアップを深めよう、2年生になりますと15ページ、深めよう自分の生活を見直してみよう、3年生になりますと41ページ、あなたへの質問という、あなたは今できることは何ですかと問いかけている各学年において、あなたへの質問みたいな項目が載っているんですが、この部分については、調査専門員長はどのように捉えていますか。

調査専門員長

3年間をとおして流れとして載っているところと、問題解決的な学習というところでも取り組みますので、いいコーナーだと思っております。

石田委員

私もそう思います。あともう1点、3つには選ばれなかったんですけど、東京書籍には、生命の尊さという教材が一番多く載っているんですね。廣済堂あかつきには151ページから157ページまで「看取り医者と命の選択」というのが載っております、私も考え深いものがあって読んだんですけど、どの教科書もみんな良く、選ぶのが非常に難しいと思っています。それで文章、物語の話で一番感動したのは、学研の180ページの話は感動しましてね。今回読んだ中で一番感動したのがこれかなと、学研みらいが一番いいかなと思います。

野上委員

今回道徳の教科書は、どの会社のも読みごたえがありました。自分の人生と照らし合わせますと、学ぶことばかりだなと実感しております。学研教育みらいが良いと思います。中1の教科書の124ページ

から127ページまでには日本陸上の新記録を出した設楽選手が載っており、2年には80ページに渋沢栄一に御縁のある尾高惇忠さんの話が出てきます。そして、中3の教科書には、女性にとっては身近なところである荻野吟子さんが載っているわけです。郷土に御縁のある方ですと、子どもたちも関心を持つでしょうし、郷土に関係がある御三方のその中で、道徳的な意味合いを是非先生方に御指導いただいて、健全なお子さんを育成されることを切に願っております。

大谷委員

まさに今、野上委員さんが仰ったことに、全く同感であります。それで念のために3者について、設楽選手、日本記録を立てた方、尾高惇忠さん、号は藍香というんですけど渋沢栄一翁とは実のいとこでありまして尾高惇忠さんの実の妹を奥様にしてらっしゃるんですね。荻野吟子さん。その他、教育出版・廣濟堂で郷土に御縁のある方について、どのように扱われているかを参考までに挙げていただけますか。

調査専門員長

さいたま市についてまずお伝えいたしますと、教育出版では先ほどお話した3年生176ページに大宮盆栽村のお話が載っております。廣濟堂あかつきでは、2年生の20ページ、ガストロカメラという大宮医師会に所属していた医師について書かれたものが載っています。学研教育みらいですが、2年生の52ページこちらには浦和レッズの長谷部誠選手を主人公に描かれた教材が載っております。

埼玉県の方も申し上げますと、教育出版ですが、1年生の136ページ、こちらは秩父の食文化について扱った題材がございます。廣濟堂あかつきは、1年生の64ページこちらの左端に渋沢栄一の格言が載っております。最後に学研教育みらいですが、1年生の60ページこちらに全盲の中学校教師、皆野町立皆野中学校のお話、そして同じく1年生124ページには寄居町立男衾中学校の部活動の話が掲載されております。

大谷委員

ありがとうございました。有名なんですよ。皆野町立の国語の先生は、全盲で正規採用されて頑張っている。県でも有名な方で是非子どもたちにも学んでほしい人ではあります。

武田委員

道徳の場合は、今お話のありましたどういう読み物を選択するかの適切さということが大変大きいことかと思えますけれども、もう一つ保護者として気になるのが、読み物へのアプローチの仕方が適切かどうかということですね。道徳の採択ではそこも大きなポイントかなというふうに思っておりますが、別冊のノートがあったりするのは今回新しい学習指導要領になって前よりは作文的なものが減ったり、メ

モ的なものに配慮がなされて少し子どもの不安が減るよという自由度を高めるよというよな形で改良されたものもいくつかありますので、前回よりは改良されているであろうかと思うんですが、それにしてもやはりノートという形では負担なんじゃないかというふうに思います。やはり設問というのが予め答えが書かれていない方がもちろんいいわけですので、そういう誘導が少ないよか自由度が高い問題を投げかける形で読み物は読めて、子どもたちが自分で話し合って生き方をそれぞれに深めていくっていうふうなことでいいますと、教科書のつくりといたしまして、各単元の最初と最後の問いかけがミニマムなものであって、尚且つ今考えたことをちょっとずつ記録しながら、それなりに自分なりにその段階のものをまとめていくっていうふうな導きになると考えますと、今回は学研のつくりが本文の中で時々メモっていうのがあって、そして最後の方には学びの記録ですとか、心の四季ですとか、自由な形で学んだことは自分なりに記録をつけておくみたいところが、分量的に内容的に妥当なのかなというふうに思っておりますので、ここら辺が頃合いのいい感じのつくりではなかろうかと思っております。

柳田委員

教科書を読ませていただき、本当に私自身も勉強になる内容がすごく多かったんですけど、スポーツ出身として体もそうですし心もそうですし育むというところは大事だと思っております。その点では、あかつきと学研がスポーツのところが多かったので、私はこの二つがいいかなと思っております。

細田教育長

他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

本当に各委員さん仰っていただいたように、どの教科書も本当に甲乙つけ難く、良く考え抜いて作っていただいております。脱帽でございます。ただ、どれかを選ばなくてはいけないということでございます。委員の皆さんの意見を総合的に判断いたしますと、私も大切だと思った点で、学研みらいがクローズアップを深めよう、などで学年を追って自分自身を見つめるそういう作業があります。道徳の学びの中で、最終的には自分を見つめて自分がどう行動していくかということが重要になってくると思っておりますので、こういった点で良く出来たつくりであると思っております。

それから郷土の人物、設楽選手や尾高さん、荻野吟子さんというような郷土の偉人、身近な人物を本当に上手く扱ってくれている教科書ですので、教材研究としても、資料的にも非常に豊富に集められているものだと思います。何よりも中学校くらいが道徳的な価値観を例え

ば大人から押し付けられると逆にアレルギーが出てくるところもあると思いますが、考えて議論する道徳ということを考えますと学研みらいのつくりは妥当であるというふうに思います。

ただ本当に教育出版もあかつきも、ここにある3種以外でも本当に良く出来ているというふうに思いますが、私どもさいたま市教育委員会といたしましては、議論の中で道徳の教科書につきましては、学研教育みらいを採択するというところでよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、道徳は学研教育みらいを採択することといたします。これで16種の教科書の採択が終了いたしましたので、16種の教科書の採択結果につきまして事務局より確認をお願いいたします。

指導1課長

それでは16種の教科用図書の採択結果について教科書目録順に御報告いたします。

国語は教育出版、書写は教育出版、社会（地理的分野）は東京書籍、社会（歴史的分野）は東京書籍、社会（公民的分野）は東京書籍、地図は帝国書院、数学は新興出版社啓林館、理科は新興出版社啓林館、音楽（一般）は教育出版、音楽（器楽合奏）は教育出版、美術は日本文教出版、保健体育は東京書籍、技術・家庭（技術分野）は開隆堂出版、技術・家庭（家庭分野）は開隆堂出版、英語は開隆堂出版、道徳は学研教育みらいとなります。

以上でございます。

細田教育長

ただ今、指導1課長から16種目の教科書の採択結果が確認されました。委員の皆さまから、この件につきまして何か御質問はございますか。

それでは、議案第48号につきましては、只今確認した通り採択いたします。ここで事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

議案第49号

令和3年度使用さいたま市立浦和中学校用教科用図書の採択について

細田教育長

それでは再開します。議案第49号につきまして、事務局から説明をお願いします。

高校教育課長

本議案は、令和3年度からさいたま市立浦和中学校で使用する教科

用図書の採択をお願いするものです。

さいたま市立浦和中学校は、さいたま市立浦和高等学校との併設型中高一貫教育校でございますので、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第3項に基づき、高等学校における教育と一貫した教育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、学校ごとに教科用図書の採択を行うことになっております。そのため、令和2年度さいたま市立浦和中学校教科用図書選定委員会設置要綱を定め、市立浦和中学校長を委員長とするさいたま市立浦和中学校教科用図書選定委員会を設置いたしました。お手元の資料を御覧ください。資料1は教科用図書採択に係る主な根拠法令等、資料2は選定委員会から提出された教科用図書選定方針、資料3は選定委員会による種目別推薦発行者一覧でございます。

今回採択いただく市立浦和中学校の教科用図書は、さいたま市立中学校と同様の16種目です。このあと、選定の経緯等につきまして、選定委員長である市立浦和中学校長より説明させていただきます。

細田教育長

それでは、選定の経緯を選定委員長から説明をお願いします。

選定委員長

市立浦和中学校教科用図書選定の経緯につきまして、御説明させていただきます。さいたま市立浦和中学校教科用図書選定委員会では、令和2年度さいたま市立浦和中学校教科用図書選定委員会設置要綱に基づき、調査専門員会を組織し、6月から7月にかけて、教科用図書の内容につきまして調査研究を行いました。その後、市立中学校における調査研究結果も参考に、選定委員会にて種目ごとに2種類から3種類の推薦図書を決定し、報告書を作成いたしました。別添1は教科用図書選定委員会報告書、別添2は教科用図書調査専門員会の報告書をそれぞれ掲載しております。

細田教育長

ただいま選定委員長より、選定の経緯について御説明をいただきましたが、他に補足等がありますでしょうか。

高校教育課長

ただ今、さいたま市立中学校で使用する教科書の採択をいただきました。つきましては、市立浦和中学校におきましても、その他の市立中学校と同様の教科書を、選定委員会が選定しておりますので、御協議のほどよろしく願いいたします。

細田教育長

ただいま高校教育課長より補足の説明がありましたが、さいたま市立中学校で使用する教科書の採択をいただきましたが、この採択された

ものと同様のものが、選定委員会より選定されておりますが、このことを踏まえて協議を行いたいと思います。まず、御質問や御意見がございましたらお願いいたします。

大谷委員 これまでもさいたま市立中学校と同様の教科書を使用していたのでしょうか。

選定委員長 平成19年の開校以来、さいたま市立中学校と同様の教科書を使用しているところでございます。

細田教育長 これまでも、それぞれで採択をしてきたわけですが、結果として同じ教科書となっているところでございます。ほかに御意見等はいかがでしょうか。

武田委員 さいたま市中から、様々な生徒が通われてくるということで、上位層の学力は高いことは確かですが、基礎学力の充実を図るということも大きなテーマになっているところより、教科書は共通でよいと思います。

細田教育長 特に御意見等が無ければこれで協議を終了し、採決に移りたいと思います。

それでは、先ほど採択された教科書を、さいたま市立浦和中学校用教科用図書として採択してよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、議案第49号につきましては、ただ今確認しましたとおり採択いたします。

以上を持ちまして、本日の教育委員会会議の議事を終了いたします。

これにて、教育委員会会議を閉会します。

8 閉 会 午後4時25分